

# Yamashin Paradigm Shift-WITHコロナでの胎動

## 第3の事業ポートフォリオ確立が本格化

ヤマシンフィルタ株式会社  
2021年3月期  
決算説明資料

東証一部

6240

2020年8月4日

ヤマシングループは、アフターコロナ時代を見据え、取引関係者、株主の皆様、従業員とその家族の安全と健康を第一とし、適切な事業継続とワークライフバランスの充実を目指します

**勤務体制 5月25日（月）緊急事態宣言解除後もテレワークをはじめとした柔軟な対応を継続**

従業員自身に健康状態に異変があった際、また感染した方の濃厚接触者と特定された場合は出社禁止、医療機関等の指示を厳守することを通知・徹底し、社員の健康・安全、安心を確保しております。

- ① **在宅勤務の推奨**                      本社（横浜市中区）、横浜開発センタ（横浜市磯子区）、横須賀メディアラボ（横須賀市）、アクション（大阪市・東京都中央区）において、在宅勤務を推奨  
※6/1より「原則在宅勤務」から「推奨」へ変更
- ② **時差出勤等の励行**                      満員電車による密集状態を避けるため、オフィスへ出勤する際は時差出勤を実施。チーム制シフト勤務で、オフィス内の密集を回避
- ③ **海外現地法人での勤務体制**              各国政府の指示に基づく感染症抑止策に従い、柔軟な勤務体制を適用
- ④ **その他**                                      当社グループの全施設で入口に消毒液を設置し、手指の消毒を徹底  
会議、打合せは、WEB会議等のオンライン会議を活用する  
国内出張、海外出張ともに、不要不急なものは禁止

**生産体制**

BCPに基づき、各拠点（セブ、佐賀、蘇州※生産委託）において生産量の調整を実施し、代替生産体制を整備

- セブ工場**                      行政より稼働調整の要請を受け、生産量を佐賀工場、蘇州工場※生産委託へ移管
- 佐賀工場**                      新型コロナウイルス感染症拡大による大きな影響がなく、セブ工場からの移管生産へ対応
- 蘇州工場**                      江蘇州蘇州市に所在。2/17より操業が再開し、生産体制を回復。  
※生産委託                      セブ工場からの移管生産へ対応

**業績への影響**

各国で経済活動の再開と感染拡大防止策の両立を模索する動きが見られ、依然として先行き不透明な状況が続く

- 中国市場**                      経済活動は再開し、政府主導による公共投資の増加に伴う建機市場の更なる拡大が見込まれ、  
**主要顧客の生産計画は増加基調が継続**
- その他市場**                      先行き不透明さが残るなか、経済活動を段階的に再開に伴い、  
主要顧客の生産体制は第2四半期以降回復が見込まれる

21年3月期第1四半期における事業環境・当社取り組みについて

事業環境

- **新型コロナウイルスの感染拡大が継続し、完全収束の目途は依然不透明**
- 日本・北米・欧州・アジアの建機需要の需要は減少
- 世界最大の建機市場である中国において、**中国建機メーカーの市場占有率拡大**、春節需要の後ろ倒し、景気対策の奨励金等の効果により、新車の販売台数は前年同期と比較して大幅な増加を記録
- 各国で経済活動の再開を模索する中、中国市場においては、経済活動が再開し、今後、政府主導の公共投資の増加や第4次環境規制に向けた新車需要が見込まれる
- 感染拡大第2波、第3波が想定され、当社の**エアフィルタ、ヘルスケア分野でのビジネス拡大チャンス**が到来

当社取り組み

取組み詳細はp3記載

ESGへの取り組みと収益性向上を両立

建機用フィルタビジネス

- 中国、北米市場でのシェア拡大による売上規模拡大、収益性向上
- 高付加価値フィルタ製品ラインナップ拡充による収益性向上、産業廃棄物低減、地球環境保全に貢献

エアフィルタビジネス

- ナノファイバー製エアフィルタの普及によりオフィス等働く環境にきれいな空気を届け、健康被害リスク低減に貢献

第3の事業ポートフォリオ確立が進展「YAMASHIN Nano Filter™」展開

- アパレル 当社素材供給により動物愛護「脱ダウン」に貢献
- ヘルスケア ECサイトでの高性能マスク・取り換えシート販売開始  
差別化製品ラインナップ拡大・ドラッグストア等への供給本格化 健康被害リスク低減に貢献



21年3月期第1四半期業績動向

- **連結売上高：前年同期比4.3%増収の2,858(百万円)**
  - 建機用フィルタ売上高は新型コロナウイルス感染拡大による各国の経済活動停滞の影響により、**前年同期比20.0%減収の2,193(百万円)**
  - エアフィルタ売上高は堅調に推移し**664(百万円)**
- 営業利益：新型コロナウイルス感染拡大によるサプライチェーンの分断で納期対応のための航空運賃等の一時的なコストが増加し、**前年同期215(百万円)減益の△98(百万円)**

## 21年3月期の当社取り組みについて

アフターコロナに備え、新規事業の芽を育てる。

### ESGへの取り組みと事業ポートフォリオ拡大・収益性の向上を両立

「仕濾過事」を経営理念とし、環境・空気・健康をテーマに地球環境保全、健康被害リスク低減に貢献

### 建機用フィルタビジネス

#### 中国系建機メーカーへの採用率向上、補給品市場への進出

- 中国系建機メーカーへの採用実績は契約ベースで進展、今後政府主導の公共事業投資、第4次環境規制対応新機種開発を背景に、更なる採用率向上、当社売上規模拡大を目指す
- 中国建機市場のアフターマーケットが拡大する中、当社補給製品の供給を開始、更なるシェア拡大を目指す

#### 北米市場のシェア拡大

- 当社主力製品であるリターンフィルタに加え、燃料用、トランスミッション用フィルタ等の新規採用提案が進展

#### 新素材やIoT技術を活かした高付加価値フィルタ製品ラインナップの拡充

- ナノファイバー製ロングライフフィルタ、エアレーション技術、センサ技術を搭載したフィルタ製品の主要得意先への展開を実施  
⇒売上規模拡大、高付加価値製品供給による収益性向上と、産業廃棄物低減、地球環境保全への貢献を両立

### エアフィルタビジネス

#### ナノファイバー製エアフィルタの普及

- 低圧損で高捕集率のナノファイバー製エアフィルタのオフィスビル、工場、鉄道車両、家電等への普及が進展  
⇒製品付加価値向上による収益性向上と消費電力削減、健康被害リスク低減への貢献を両立

### 第3の事業ポートフォリオ確立「YAMASHIN Nano Filter™」の展開

#### アパレルビジネス

- 国内外大手アパレルメーカーへの当社製品供給、販路拡大を目指す ⇒売上規模拡大と動物愛護「脱ダウン」への貢献を両立

#### ヘルスケアビジネス

- 高性能マスク・取り換えシートの販売開始、大手ドラッグストア等への販路拡大本格化、更なる高性能製品ラインナップ拡大により他社との差別化図る ⇒感染拡大第2波、第3波が想定される中、高性能マスク・シートの供給拡大による収益性向上と健康被害リスク低減への貢献を両立

I

2021年3月期第1四半期実績及び2021年3月期通期見通し

P5

II

建機市場を取り巻く環境

P25

III

今後の戦略

P33



I

# 2021年3月期第1四半期実績及び 2021年3月期通期見通し

# 2021年3月期 第1四半期業績（2020年4月～6月）

---



	2020/3期	2021/3期	前年同期比	
	Q1 実績	Q1 実績	増減	
(単位：百万円)	金額	金額	金額	%
売上高	2,740	2,858	117	4.3%
建機用フィルタ	2,740	2,194	△546	△19.9%
エアフィルタ	-	663	663	-
営業利益	117	△ 98	△215	△184.0%
建機用フィルタ	117	△ 144	△261	△223.1%
エアフィルタ	-	45	45	-
<b>営業利益率</b>	<b>4.3%</b>	<b>△ 3.4%</b>	<b>△7.7Pt</b>	
経常利益	99	△ 101	△201	△202.4%
<b>経常利益率</b>	<b>3.6%</b>	<b>△ 3.6%</b>	<b>△7.2Pt</b>	
当期純利益	61	△ 82	△144	△235.3%
<b>純利益率</b>	<b>2.2%</b>	<b>△ 2.9%</b>	<b>△5.1Pt</b>	
為替レート AR USD	109.9	107.6	△2.3	△2.1%
EUR	123.5	118.5	△5.0	△4.0%

※「建機用フィルタ」には、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタを含みます  
 ※実績為替レートは期中平均の値です

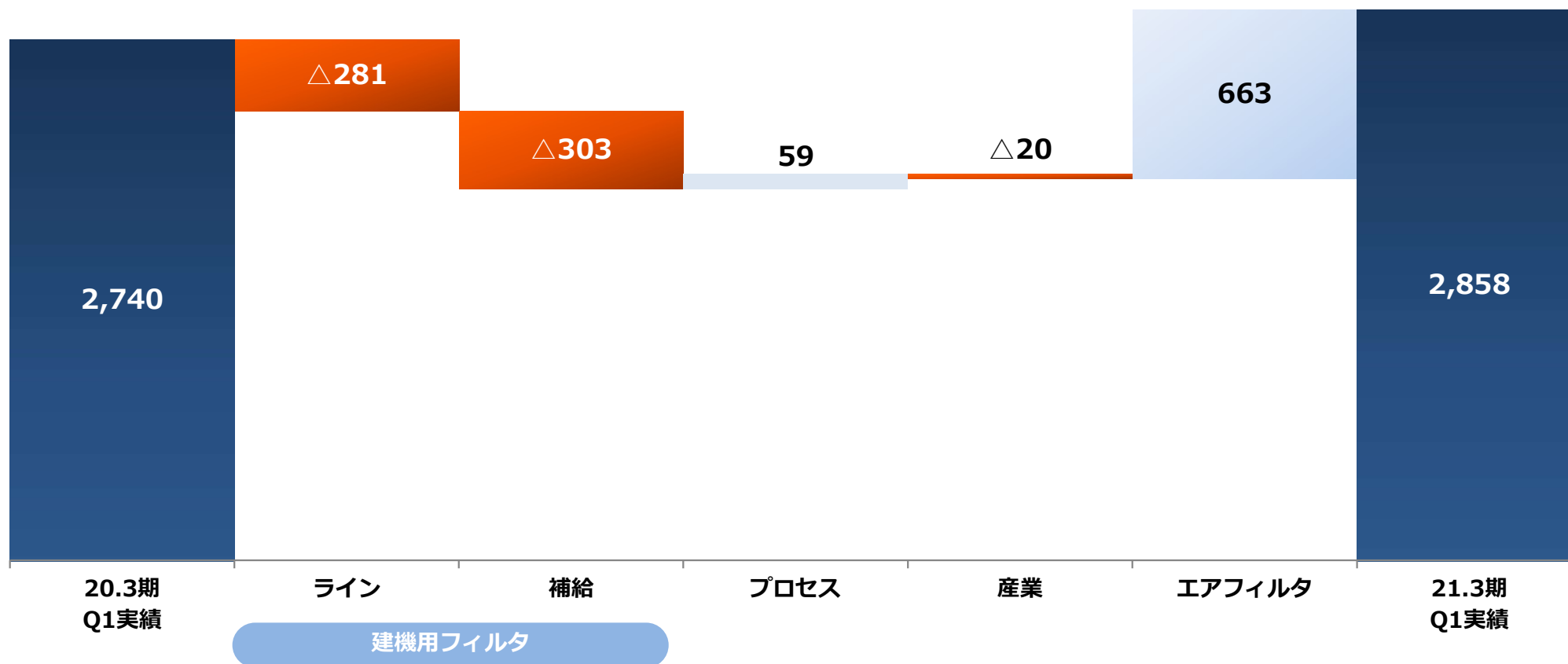


	2020/3期	2021/3期	前年同期比	
	Q1 実績	Q1 実績	増減	
(単位: 百万円)	金額	金額	金額	%
建機用フィルタ	2,388	1,804	△584	△24.5%
ライン品	1,102	821	△281	△25.5%
補給品	1,286	982	△303	△23.6%
産業用フィルタ	132	111	△20	△15.7%
プロセス用フィルタ	219	278	59	26.9%
エアフィルタ	0	663	663	-
売上高合計	2,740	2,858	117	4.3%

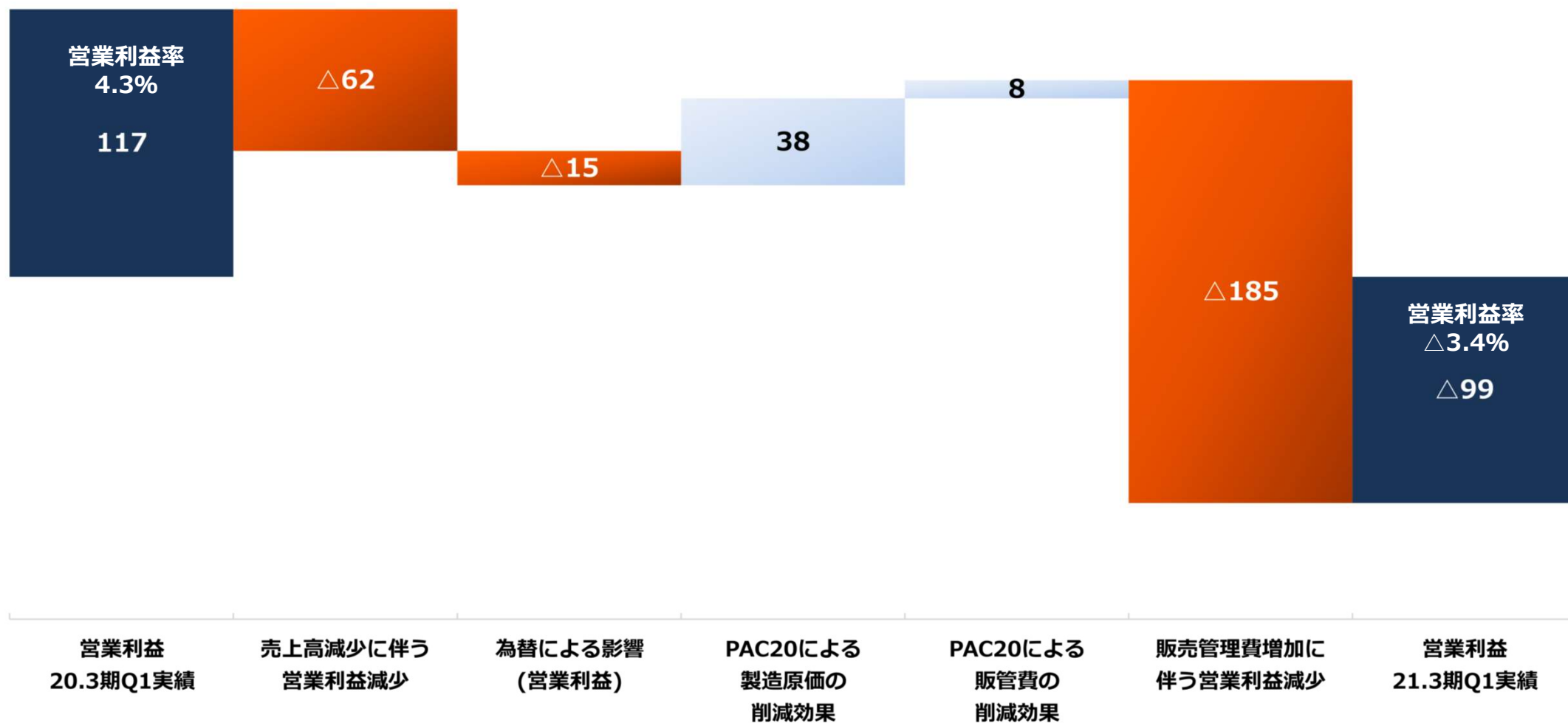
(単位：百万円)	2020/3期 Q1 実績		2021/3期 Q1 実績		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減比 (%)
国内 建機用フィルタ	1,357	49.5%	1,086	38.0%	△271	△20.0%
北米	463	16.9%	295	10.3%	△167	△36.2%
中国	329	12.0%	325	11.4%	△3	△1.2%
アジア	325	11.9%	274	9.6%	△51	△15.8%
欧州	264	9.6%	213	7.5%	△50	△19.3%
その他 (中東他)	0	0.0%	0	0.0%	0	△63.9%
建機用フィルタ 計	2,740	100.0%	2,194	76.8%	△546	△19.9%
国内 エアフィルタ	-	-	663	23.2%	-	-
<b>売上高合計</b>	<b>2,740</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,858</b>	<b>100.0%</b>	<b>117</b>	<b>4.3%</b>

※当社の請求書送付先基準のため、実際の地域別市場動向と差異が出ます  
 ※「建機用フィルタ」には、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタを含みます

(単位：百万円)



(単位：百万円)



※PAC (Promptly Activated Cost reduction) 全社的なコスト削減プロジェクト

	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2021年3月期
(単位：百万円)	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	見通し	Q1 実績
売上高	10,530	10,703	9,458	10,007	13,168	13,811	12,674	15,000	2,858
設備投資額	243	288	207	448	816	2,257	3,150	2,857	716
構成比%)	2.3%	2.7%	2.2%	4.5%	6.2%	16.3%	24.9%	19.1%	25.1%
減価償却費	466	407	393	294	303	414	534	606	151
構成比%)	4.4%	3.8%	4.2%	2.9%	2.3%	3.0%	4.2%	4.0%	5.3%
研究開発費	212	254	225	172	250	308	404	507	113
構成比%)	2.0%	2.4%	2.4%	1.7%	1.9%	2.2%	3.2%	3.4%	4.0%

売上高及び設備投資・減価償却費の年度推移



~2020年3月期

2021年3月期

# 管理部門にとどまらず、現場にまで 企業価値向上の目標数値を落とし込む

## MAVY'Sとは (ROIC - WACC)

**M**aximizing  
**A**dded  
**V**alue of  
**Y**amashin Filter  
**S**pread

投下資本の利潤最大化を目指し、  
各責任部署が (KPI) を設定し  
業務に取り組む (KSF) ための  
最重要指標 (KGI)

MAVY's  
スプレッド拡大により  
ステークホルダーの期待に応える

各指標に対して、担当部署を  
割り振り、各KPIを設定して  
目標達成に向けた業務運営を  
全社にて行う

※KPI算定の前提  
 Prv : 2020年3月期 年間実績  
 Cur : 2021年3月期 見通し (開示ベース)

Key Goal Indicator (KGI)	Key Performance Indicator (KPI)	Key Success Factor (KSF)	責任部署	21.3期部門目標 (action plan)	21.3期 Q1進捗			
<b>MAVY's</b> Prv: -6.6% Cur: -5.3%	<b>ROIC</b> Prv: 3.3% Cur: 4.6%	<b>売上高営業利益率</b> Prv: 6.1% Cur: 8.2%	<b>売上総利益率</b> Prv: 43.6% Cur: 46.7%	<b>売上高伸長率</b> Prv: -8.2% Cur: 18.4%	<b>新製品開発 純正率向上</b>	営業・開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国企業への参入拡大・加速</li> <li>エアフィルタラインナップによる製品・提案力強化</li> <li>マスク関連製品市場への進出</li> <li>新規事業領域への進出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国系建機メーカー向け新機種採用実績向上</li> <li>ハイブリッドフィルタの各社提案進捗</li> <li>マスク関連製品の販売開始量産供給継続</li> <li>アパレル業界向け供給継続 (脱ダウン)</li> </ul>
				<b>売上原価率</b> Prv: 56.4% Cur: 53.3%	<b>購買力強化 歩留り改善</b>	生産・購買	<ul style="list-style-type: none"> <li>PAC20、PAC20+</li> <li>購買手法の改革改善</li> <li>生産管理の改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>購買先の評価基準の見直しと集約実施完了</li> <li>共通購買(アクシー)による調達コスト削減</li> <li>計画的な保守・保全実施による歩留まり改善、製造原価削減実行進展</li> </ul>
	<b>WACC</b> Prv: 9.9% Cur: 9.9%	<b>減価償却費率</b> Prv: 4.4% Cur: 4.5%	<b>販管費率</b> Prv: 37.4% Cur: 38.5%	<b>研究開発費率</b> Prv: 3.2% Cur: 3.8%	<b>投資計画</b>	経営企画 財務経理	<ul style="list-style-type: none"> <li>M&amp;A(収益拡大・経営安定化手段)</li> <li>→M&amp;A先企業の情報収集</li> <li>→不織布事業体買収(下流)</li> <li>→新素材開発企業買収(上流)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内外のM&amp;Aデータの収集並びに潜在可能性あるM&amp;A先とのコミュニケーションの強化(電話会議等)</li> </ul>
					<b>テーマの絞り込み 優先順位</b>	開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>新素材の開発</li> <li>IoTの取り組み</li> <li>エアレーション他技術開発</li> <li>マスクラインナップ拡充</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ナノファイバー製エアフィルタ製品化加速</li> <li>各得意先各種センサー試験品供給</li> <li>産学連携による新素材開発の加速</li> <li>高機能マスク、布マスク開発</li> </ul>
	<b>ROE</b> Prv: 3.3% Cur: 4.3%	<b>人件費率</b> Prv: 15.9% Cur: 16.4%	<b>投下資本回転率</b> Prv: 0.7 Cur: 0.8	<b>棚卸資産回転率</b> Prv: 6.1 Cur: 7.6	<b>最適な人員構成</b>	人事・総務	<ul style="list-style-type: none"> <li>次世代マネジメント層の発掘</li> <li>製品開発に向けた研究要員の増員</li> <li>事業再編にかかる職業専門家スタッフの採用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>タレントマネジメント制度策定・運用</li> </ul>
					<b>債権管理</b>	営業 財務経理	<ul style="list-style-type: none"> <li>債権回収率の改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運転資金改善に向けた債権回収の効率化・合理化対応</li> </ul>
	<b>ROA</b> Prv: 2.9% Cur: 3.6%	<b>固定資産回転率</b> Prv: 1.9 Cur: 1.8	<b>仕入債務回転率</b> Prv: 5.8 Cur: 6.1	<b>有形固定資産回転率</b> Prv: 2.5 Cur: 1.8	<b>適正在庫の設定</b>	生産 営業	<ul style="list-style-type: none"> <li>全社棚卸資産の圧縮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>棚卸資産のバレート分析に基づく適正在庫量の決定ならびに削減計画の実行中</li> </ul>
					<b>債務管理</b>	購買 生産	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワーキングキャピタル改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運転資金の改善に向けた債務支払い回転率の適正化</li> </ul>
				<b>無形固定資産回転率</b> Prv: 35.5 Cur: 42.3	<b>設備計画 (R&amp;D・生産)</b>	経営企画 総務・生産・開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>投資回収効果最適化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>投資収益回収期間の妥当性分析による開発及びR&amp;D投資、優先判断の実行</li> </ul>
					<b>投資計画 知財戦略</b>	経営企画 法務(知財)	<ul style="list-style-type: none"> <li>知財戦略の策定とアクションプランの作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>戦略の作成と行動計画の立案及び関係者への研修強化</li> <li>中国市場での積極的の特許出願</li> </ul>

- 生産技術・管理・システムの総合的な改善を実施し、利益体制の強化を図る

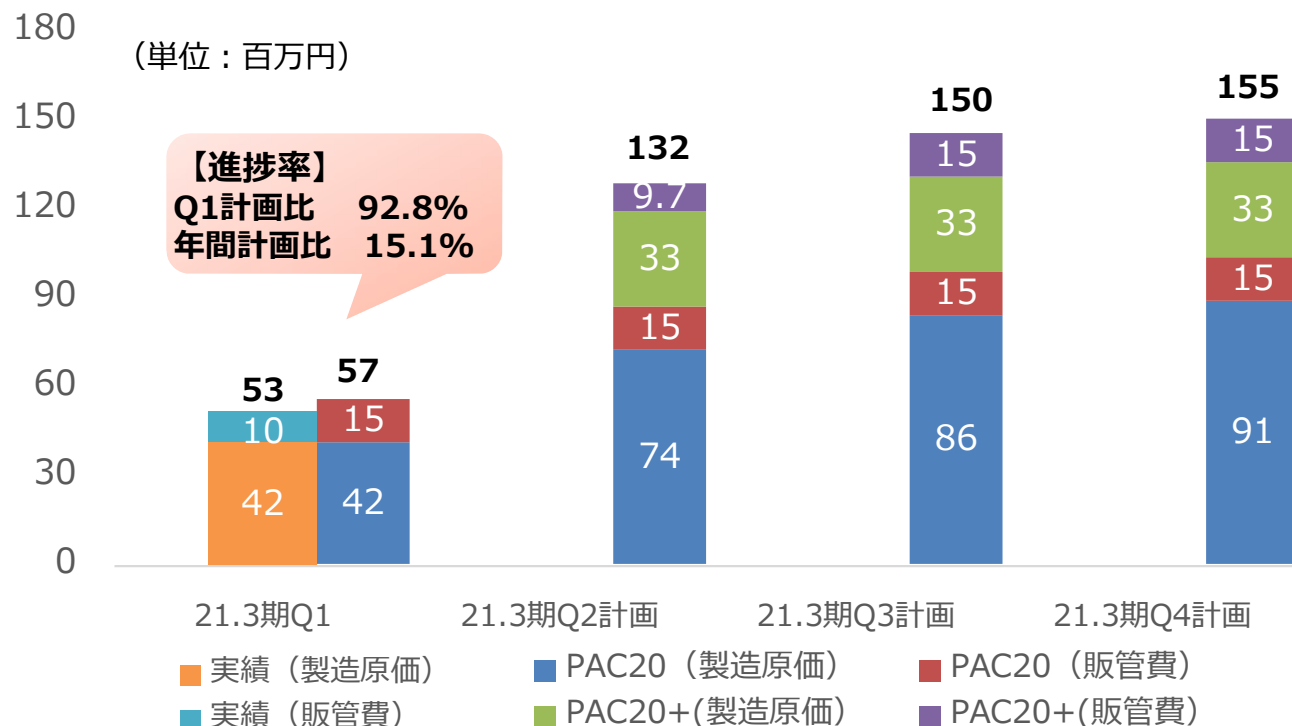


サプライチェーン見直し、工程改善等を継続して実行

第1四半期の業績を踏まえ、更なる経費削減を実行し、収益性の改善を図る (PAC20+)

PAC20 / PAC20+ 進捗状況

年間削減目標金額



	製造原価	販管費	計
PAC20	293	61	355
PAC20+	100	40	140
<b>計</b>	<b>393</b>	<b>101</b>	<b>495</b>



# 2021年3月期 通期業績予想

---



## 建機用フィルタ事業 エアフィルタ事業 (既存事業)

各国のロックダウンは段階的に解除  
主要得意先各社の生産活動は再開し需要の回復が見込まれる  
当社製品の中国系建機メーカーへのリターンフィルタを中心とした標準品  
採用が着実に進捗していることから、通期業績予想は据え置き

## ヘルスケア事業 (新規事業)

恒常的なマスク需要増大に対処すべく、当社独自技術を活用したマスク  
および取換用インナーシートを製品化し、新商品(※)を2020年9月月以降  
販売開始

**明確に差別化した全く新しいマスク市場の開拓を図るパイオニアとして、  
中長期的な当該事業ポートフォリオの拡充を図る**

※①捕集効率95%以上、②顔面装着時のマスクの密着率90%以上、③長時間装着での呼吸のしやすさを実現

## リスクの想定

従業員の健康・安全保持のため、勤務地域に応じた業務体制を選択  
(在宅勤務、時差出勤の指示・励行)  
BCPとして、生産供給体制の分散を継続

(単位：百万円)	2020/3期	2021/3期	2021/3期	前年差異
	実績	当初見通し	修正見通し	
	金額	金額	金額	金額
売上高	12,674	13,000	15,000	2,325
建機	11,296	10,000	10,000	△1,296
エアフィルタ	1,377	3,000	3,000	1,622
ヘルスケア	-	0	2,000	2,000
営業利益	777	590	1,230	452
建機	654	300	300	△354
エアフィルタ	122	290	290	167
ヘルスケア	-	0	640	640
<b>営業利益率</b>	6.1%	4.5%	8.2%	2.1Pt
経常利益	603	560	640	36
<b>経常利益率</b>	4.8%	4.3%	4.3%	△0.5Pt
当期純利益	608	340	450	△158
<b>純利益率</b>	4.8%	2.6%	3.0%	△1.8Pt
為替レート AR USD	108.8	108.0	108.0	-
EUR	120.83	121.0	121.0	-

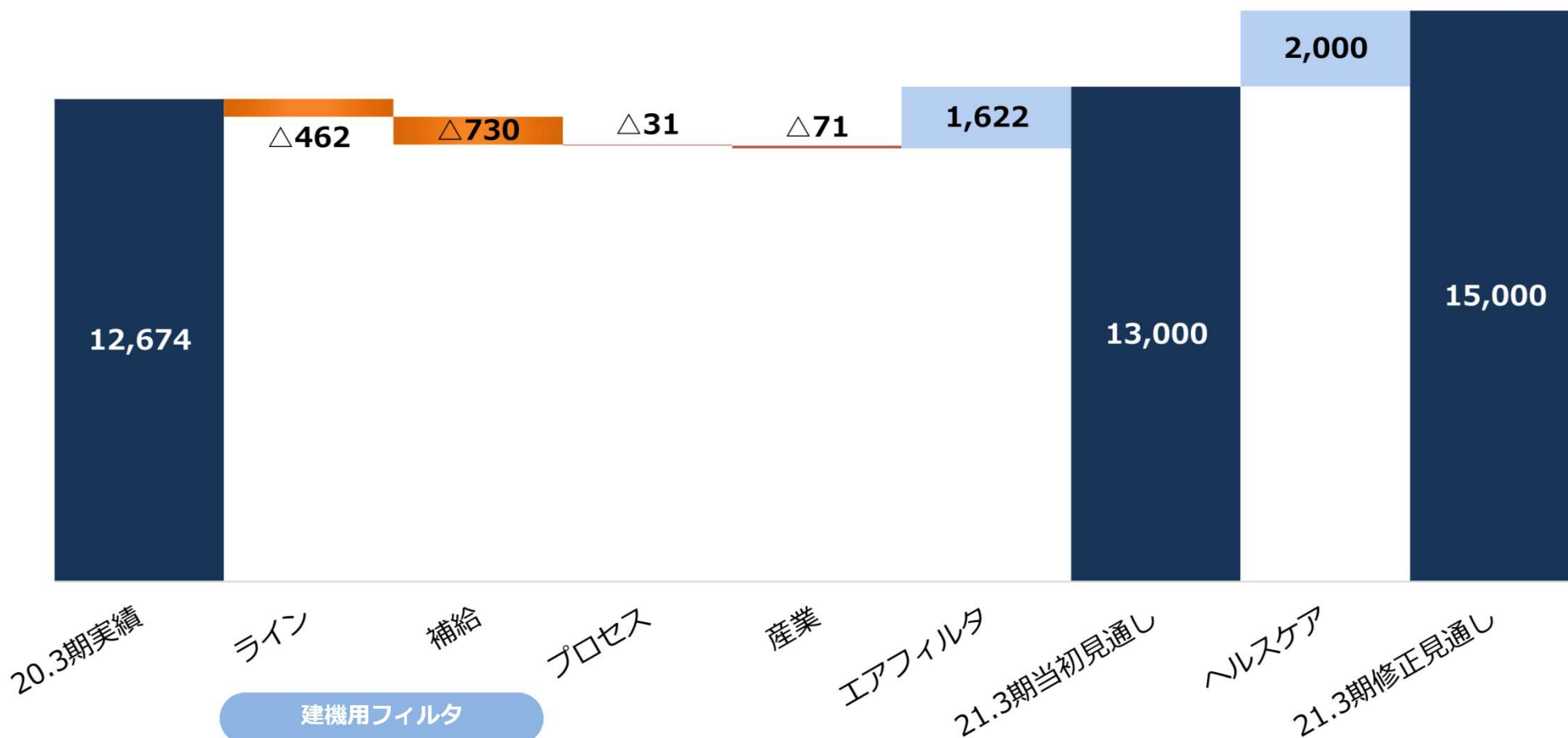
※「建機用フィルタ」には、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタを含みます

	2020年3月期 実績		2021年3月期 当初見通し		2021年3月期 修正見通し		前年差異	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
建機用フィルタ	9,866	77.8%	8,673	66.7%	8,673	57.8%	△1,193	△12.1%
ライン品	4,129	32.6%	3,665	28.2%	3,665	24.4%	△464	△11.2%
補給品	5,737	45.3%	5,008	38.5%	5,008	33.4%	△728	△12.7%
産業用フィルタ	492	3.9%	420	3.2%	420	2.8%	△71	△14.6%
プロセス用フィルタ	937	7.4%	905	7.0%	905	6.0%	△31	△3.4%
既存ビジネス 合計	11,296	89.1%	10,010	76.9%	10,000	66.7%	△1,296	△11.5%
エアフィルタ	1,377	10.9%	3,000	23.1%	3,000	20.0%	1,622	117.8%
ヘルスケア	0	0.0%	0	0.0%	2,000	13.3%	2,000	-
売上高合計	12,674	100.0%	13,000	100.0%	15,000	100.0%	2,325	18.4%

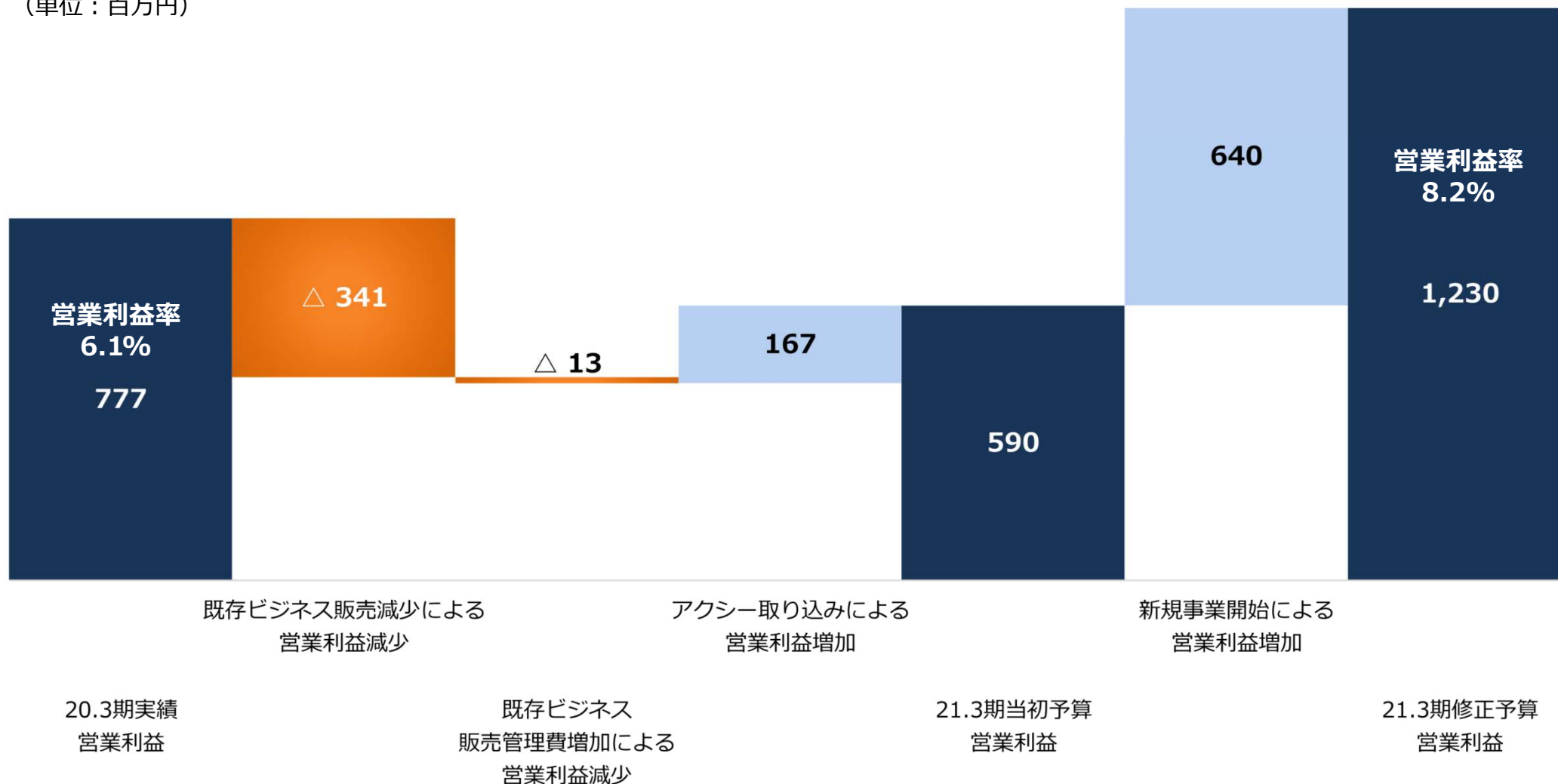
	2020年3月期 実績		2021年3月期 当初見通し		2021年3月期 修正見通し		前年差異	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
国内 建機用フィルタ	5,420	42.8%	4,587	35.3%	4,587	30.6%	△833	△15.4%
北米	2,313	18.3%	2,081	16.0%	2,081	13.9%	△231	△10.0%
中国	1,173	9.3%	1,212	9.3%	1,212	8.1%	39	3.3%
アジア	1,319	10.4%	1,250	9.6%	1,250	8.3%	△69	△5.3%
欧州	1,065	8.4%	845	6.5%	845	5.6%	△220	△20.7%
その他（中東他）	4	0.0%	23	0.2%	23	0.2%	19	476.8%
建機用フィルタ 計	11,296	89.1%	10,000	76.9%	10,000	66.7%	△1,296	△11.5%
国内 エアフィルタ	1,377	10.9%	3,000	23.1%	3,000	20.0%	1,622	117.8%
国内 ヘルスケア	0	0.0%	0	0.0%	2,000	13.3%	2,000	-
売上高合計	12,674	100.0%	13,000	100.0%	15,000	100.0%	2,325	18.4%

※当社の請求書送付先基準のため、実際の地域別市場動向と差異が出ます  
 ※「建機用フィルタ」には、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタを含みます

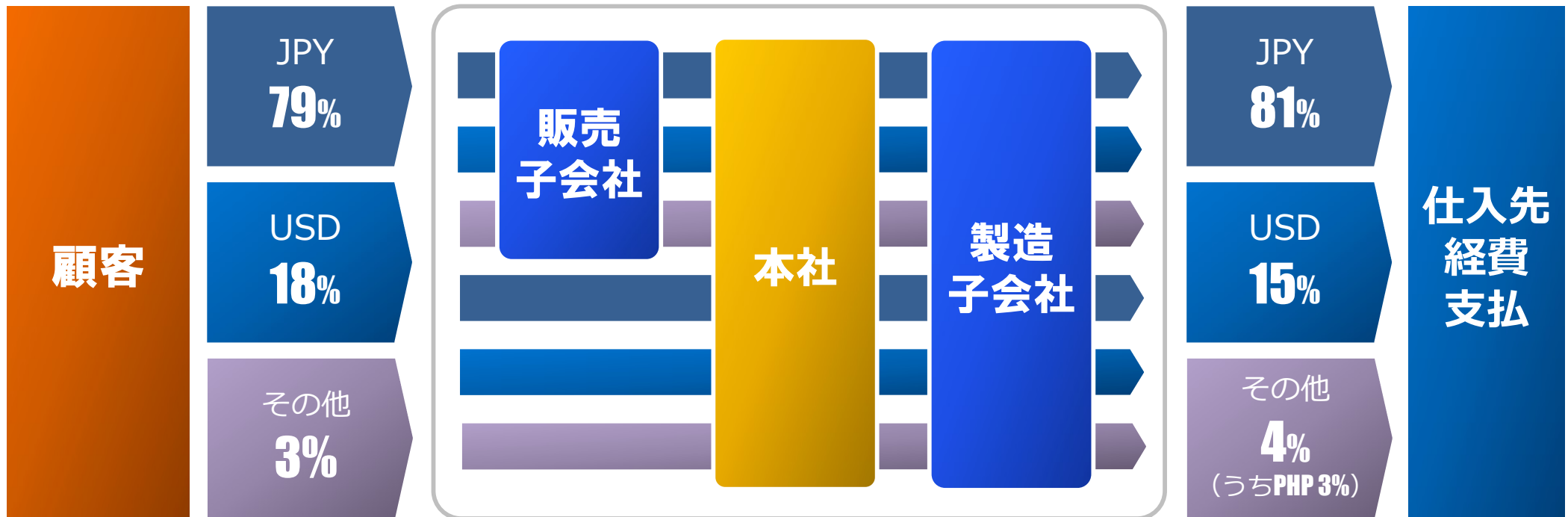
(単位：百万円)



(単位：百万円)



為替は完全マリーが継続している。為替感応度0.3%を実現



取引通貨の8割は J P Y

U S D は為替マリーを実現

- 為替が1円円高になった場合の営業利益影響額は約0百万円増益



## 中間配当 3.0円、期末配当3.0円の年間6.0円据え置き

	18年3月期	19年3期	20年3月期	21年3月期 予想
1株当たり 配当金	3.6円※1	6.0円	6.0円	6.0円
DOE※2	1.9%	2.4%	2.3%	2.3%
総還元性向※3	21.6%	31.9%	72.3%	57.7%

注)

※1 2017年12月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施しており、2018年3月期の配当額については、参考値として株式分割後の金額を記載しております

※2 DOE（株主資本配当率）＝（年間配当総額÷株主資本）×100＝（ROE×配当性向）

※3 総還元性向＝（配当総額＋自己株式取得＋株主優待）÷当期純利益



# II

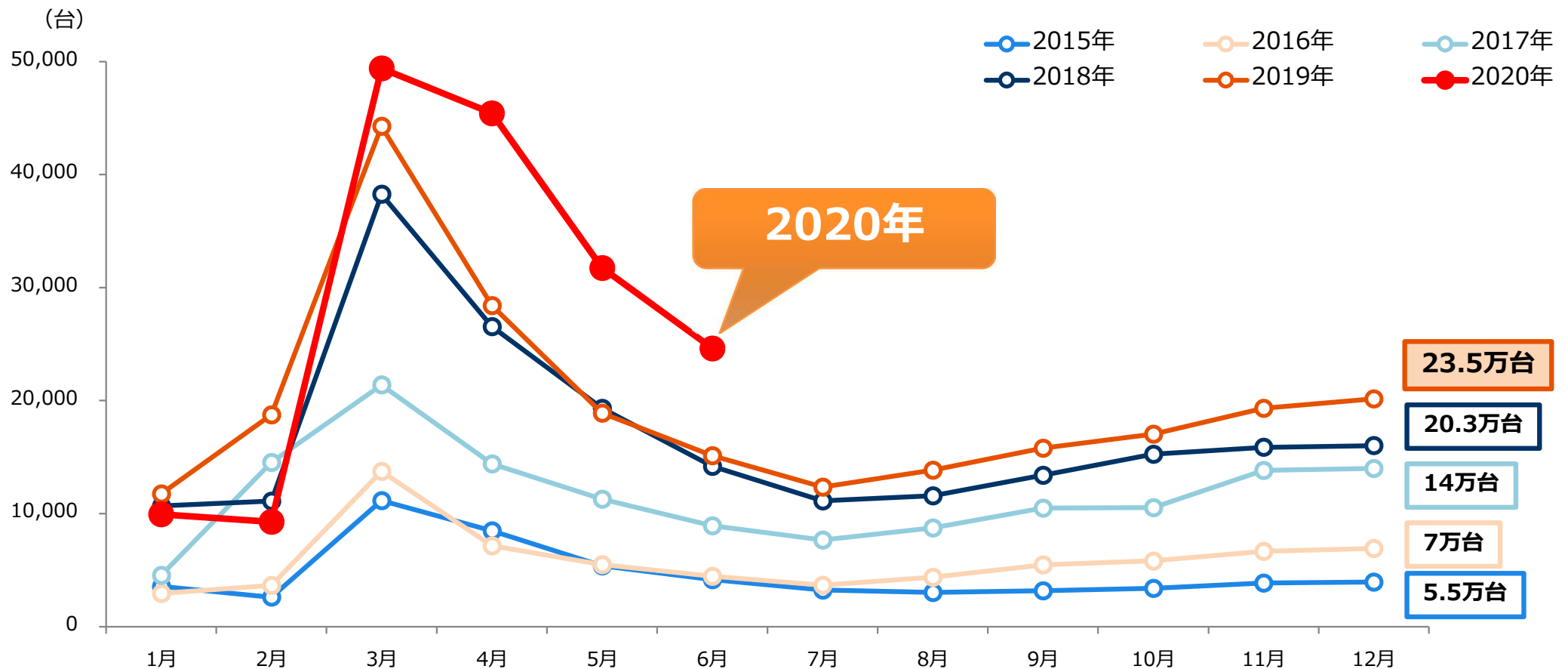
## “建機市場を取り巻く環境”

- 当第1四半期は新型コロナウイルスの感染拡大により、各国の経済活動が停滞し、建機需要は減少
- 世界最大の建機市場である中国市場においては、大規模な公共事業投資が計画され建機需要の増加が見込まれる
- 日米欧亜においては、先行き不透明さは残るも、経済活動再開により需要回復が見込まれる

	2020/3 Q4	2021/3 Q1	今後の見通し
中国	<p><b>新型コロナウイルスの感染拡大も中国系建機メーカーのシェア拡大 新車販売台数は過去最高を記録</b></p>	<p><b>政府主導の大規模な公共投資 新車販売台数が前年比プラスで推移</b></p>	<p>政府主導による大規模な公共投資継続 Tier4環境規制に伴う新車需要増加</p>
東南アジア	<p>経済活動停止により建機需要が減少</p>	<p>経済活動停止により建機需要が減少</p>	<p>先行き不透明さが残るも インフラ整備等で需要回復を見込む</p>
北米	<p>経済活動停止により建機需要が減少 大幅なGDPのマイナス成長</p>	<p>経済活動が徐々に再開するも 建機需要は減少</p>	<p>先行き不透明さが残るも 需要は回復を見込む</p>
日本	<p>経済活動の停滞により建機需要が減少 サプライチェーンに大きな影響</p>	<p>経済活動が徐々に再開するも 建機需要は減少</p>	<p>先行き不透明さが残るも 需要回復を見込む</p>
欧州	<p>経済活動の停止により建機需要が減少</p>	<p>経済活動が徐々に再開するも 建機需要は減少</p>	<p>先行き不透明さが残るも 需要は回復を見込む</p>

# 2020年の中国建機需要は大規模公共投資に下支えされ好調

年別販売推移（月別）

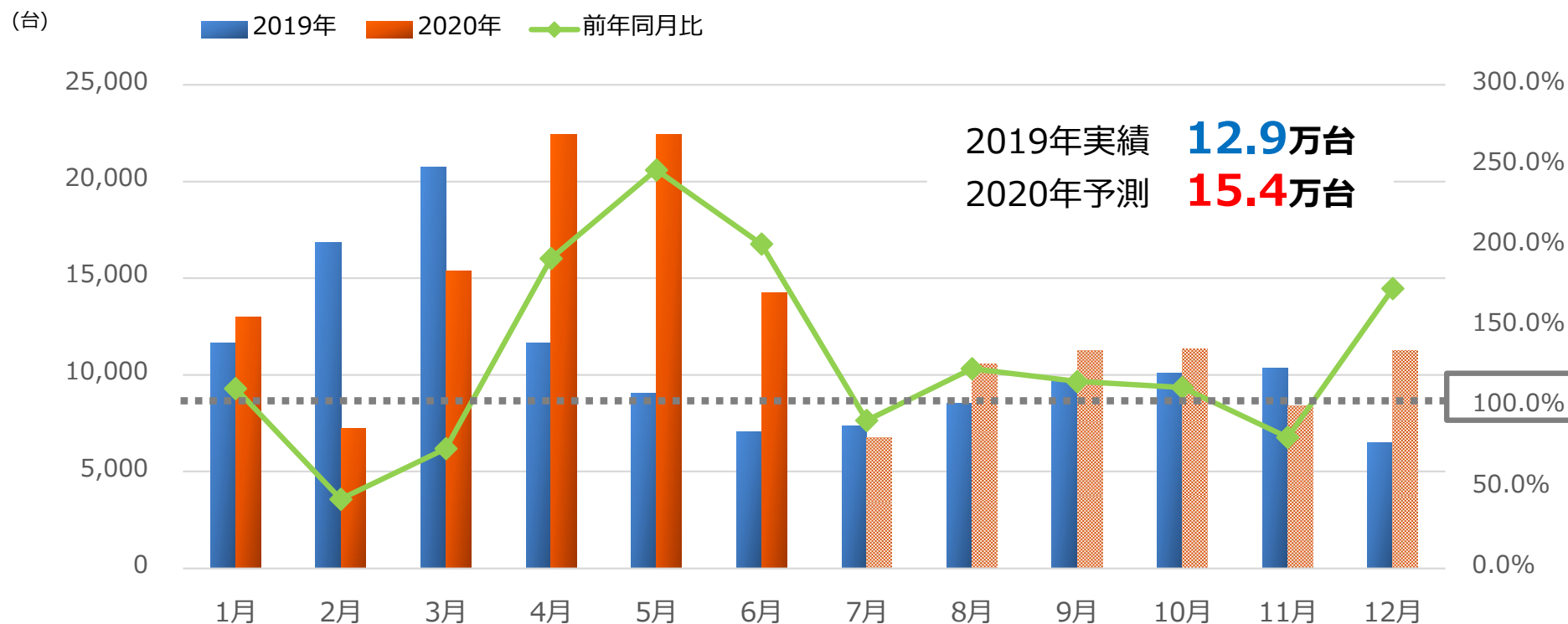


(各建機メーカーおよび工業会公表データより当社推計)

## 2020年の中国系建機メーカーは増産傾向の見込み

### 主要中国系建機メーカーの生産計画推移

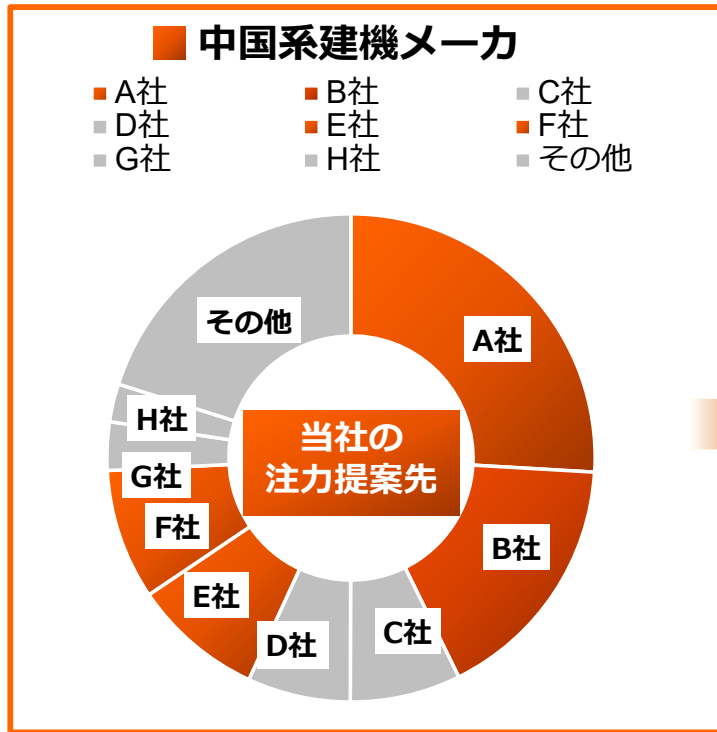
- 春節の延長、新型コロナウイルスの感染拡大により、生産計画が後ろ倒しとなる
- 2020年の中国系メーカーの生産台数は、2019年比で**+19%**と予測



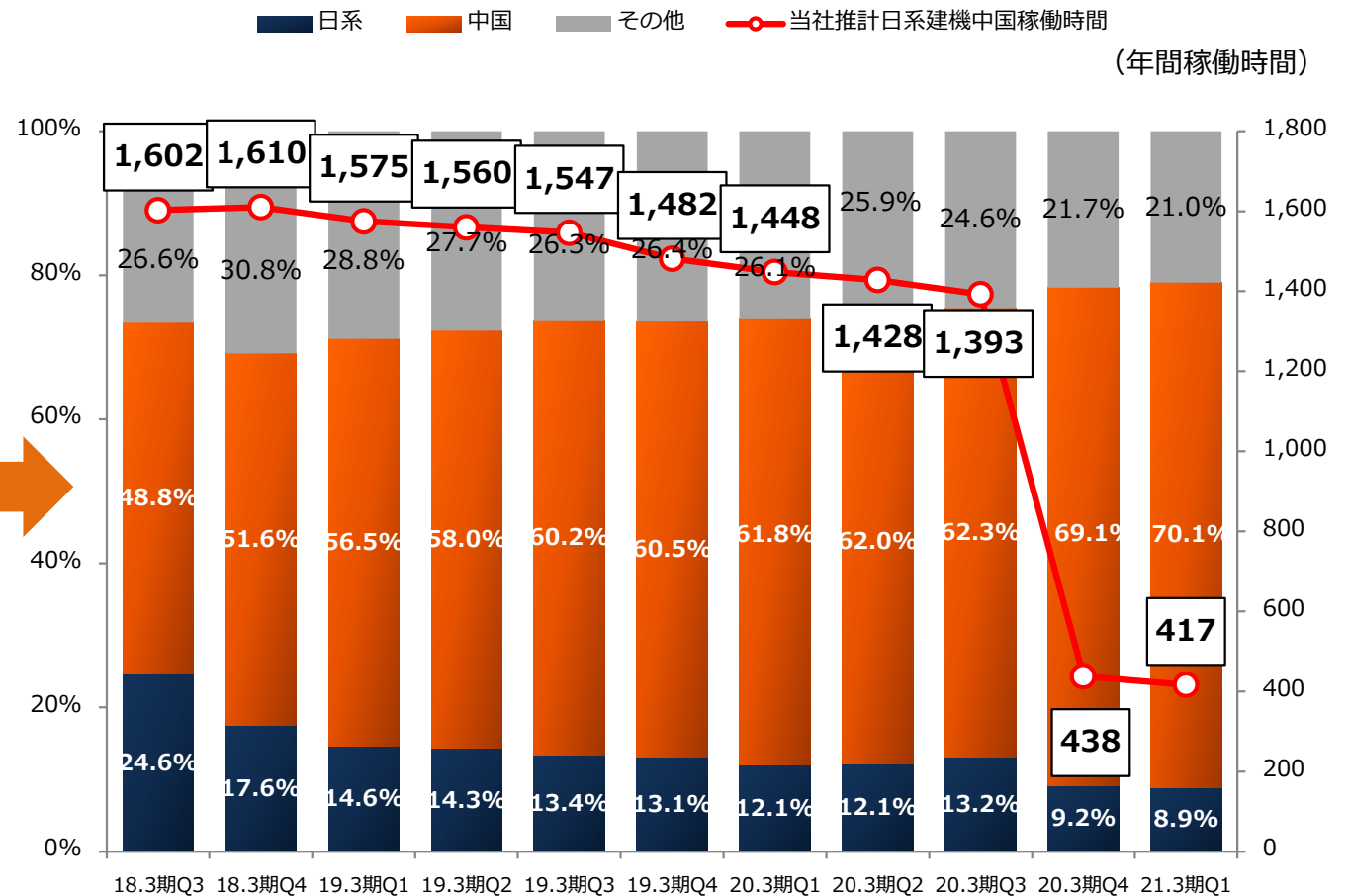
(各建機メーカーおよび工業会公表データより当社推計)

# 春節の延長、新型コロナウイルス感染拡大により稼働時間が大きく減少

中国建機市場における、  
主要建機メーカーシェア



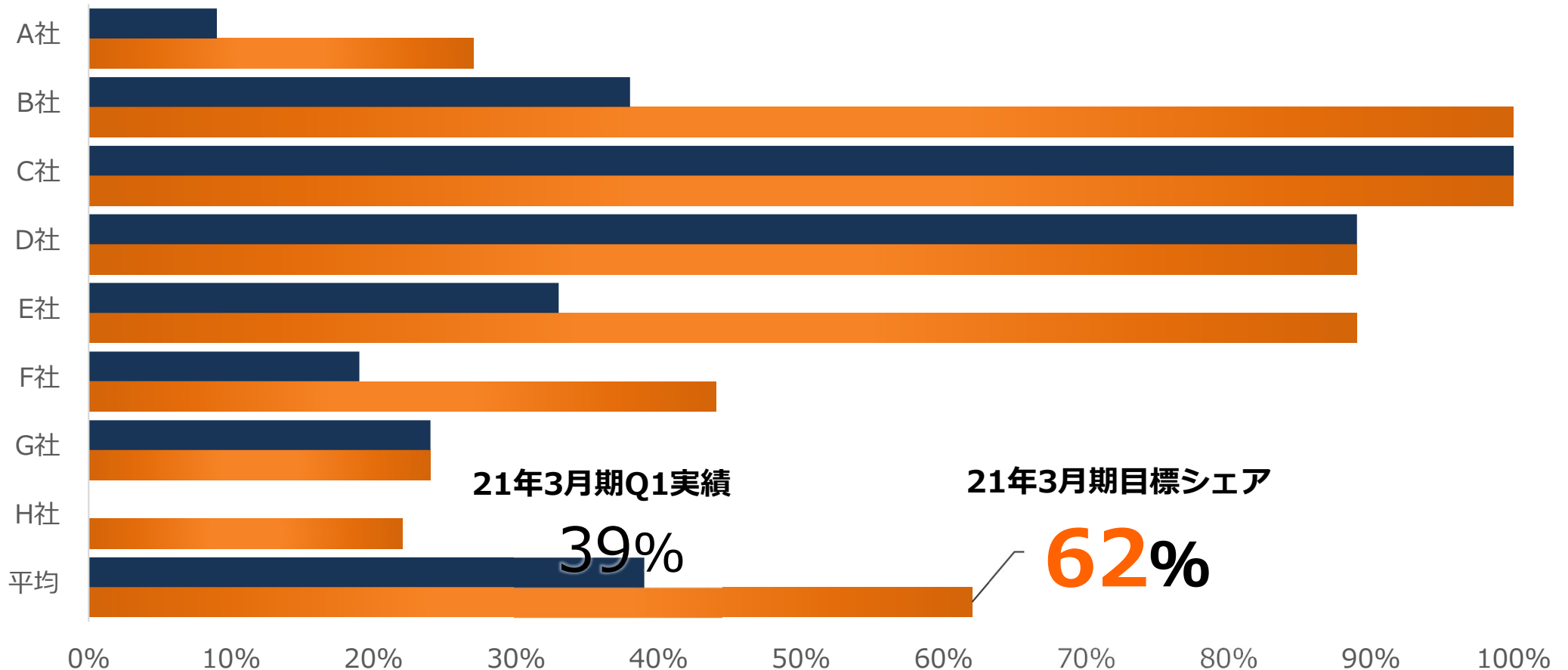
中国市場  
販売シェア推移



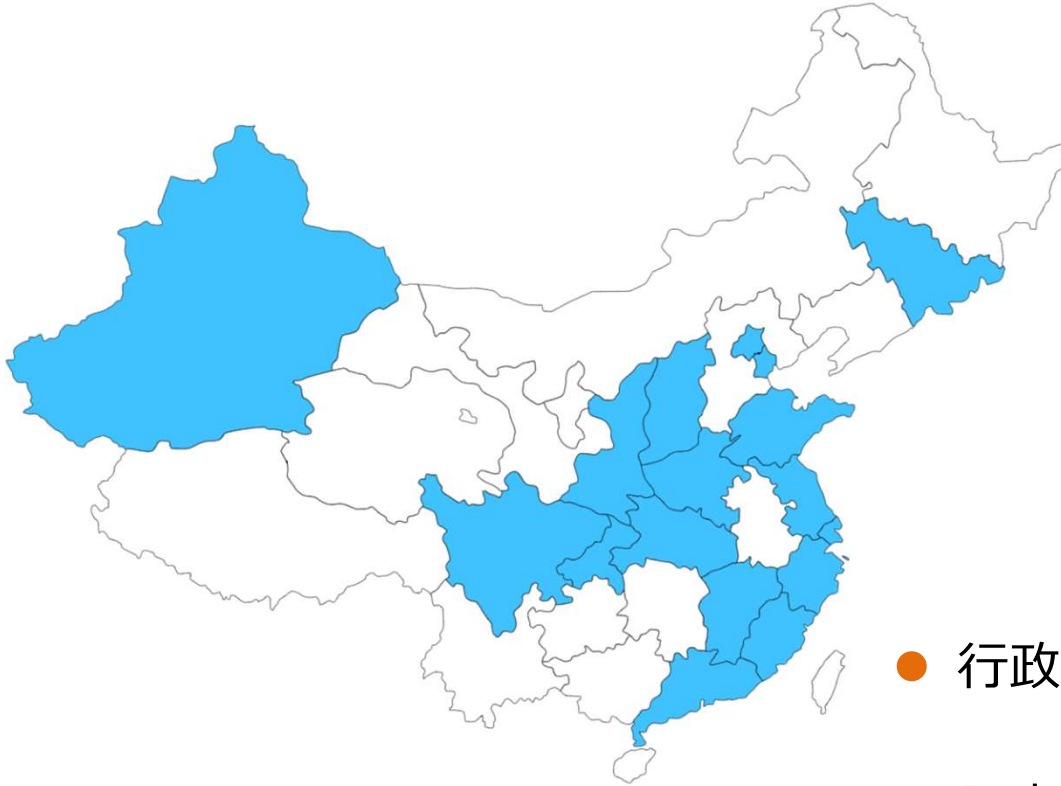
## 高付加価値製品を戦略製品と位置づけ、営業活動を展開

### 主力製品 シェア拡大目標

■ 21年3月期Q1シェア実績    ■ 21年3月期末時点目標シェア



## 建機領域に強い販売パートナーと提携。6月より順次展開を開始



- 行政区分にて**16/34区分**をカバー
- 販売パートナーは合計**20社**
- 新規販売パートナーを追加し、さらに販売領域を拡大してカバーしていく



# 中国系建機メーカーへの提案に注力し、シェアを拡大する

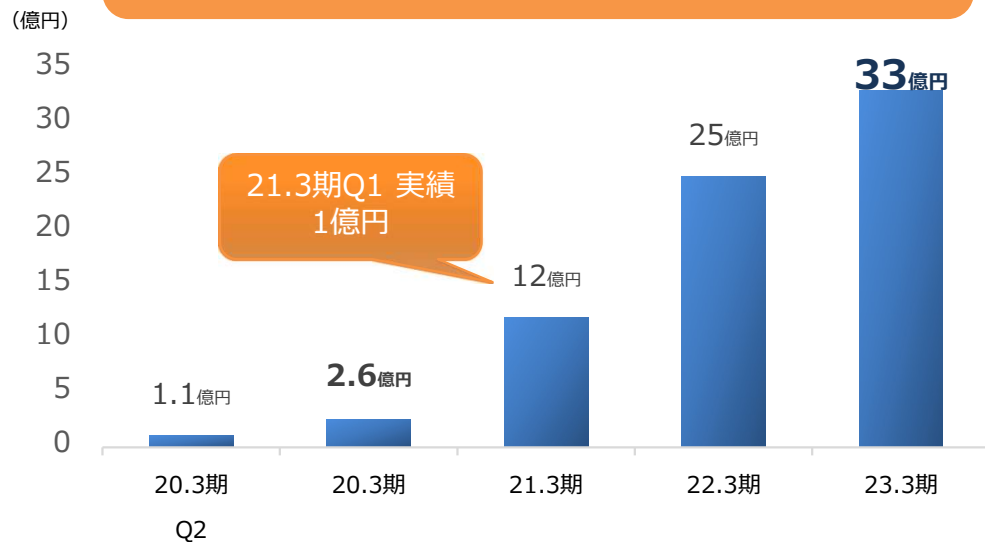
## 市場環境

- 中国政府主導によるインフラ投資の拡大基調継続
- 第4次環境規制開始にともなう当社独自技術の需要増加
- エンドユーザの消費マインドが価格重視から品質重視に変化
- 新車累積販売台数の増加に伴うアフターマーケット規模は大幅に拡大
- 中国系建機メーカーの海外展開にともなうグローバルサプライヤーのニーズの高まり

## ライン品売上拡大計画

### 製品ラインナップの拡大と価格戦略

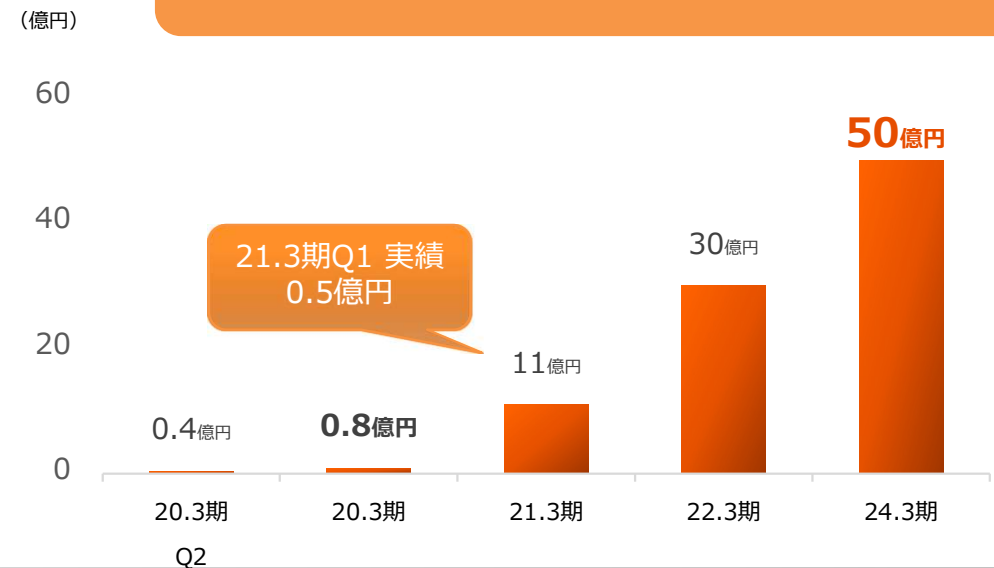
- ・ 高付加価値製品（ロングライフ、IoT）の供給
- ・ 既存製品拡販に向けた価格戦略の展開



## 補給品売上拡大計画

### 当社ブランドを使用した販売戦略の展開

- ・ 建機メーカー保証期間終了後、販売代理店との直接取引



# III 今後の戦略

## コーポレートサステナビリティの強化

# フィルタビジネスを通じて SDGs等の社会的課題に取り組む

当社が取り組む3つのテーマ



経営理念：「仕濾過事」 (ろかじにつかふる) の具現化



新素材・新技術による環境対応で製品需要の拡大を目指す

## 建機市場におけるシェアアップ

付加価値向上による機械故障件数の減少・建機寿命の延長



環境負荷低減

稼働時間 3倍

ハイブリッドフィルタ  
ガラス繊維×ナノファイバー



IoTによる「故障予知」を実現

清浄度センサ

- ・油、水の清浄度測定
- ・低コスト
- ・コンパクト設計

ライフセンサ

どのくらいフィルタにゴミが詰まっているか、段階的なモニタリングを行う

## 中国市場 環境対応で新規顧客獲得



高品質なろ過精度フィルタにて  
CO2削減に貢献

第4次環境規制対応に向けた  
新車需要の取り込みを加速



エアフィルタ事業の事業拡大による大気汚染の防止に貢献

## 事業環境

新興国における経済発展に伴う深刻な空気汚染等  
大気汚染のリスク増大

エアフィルタ市場は拡大を  
継続すると見込まれる

エアフィルタ市場 年平均成長率予測

**3.5%** (2050年まで)

## 当社が貢献できること



フィルタの専門メーカーとして、高機能フィルタで  
健康被害を低減

ライフサイクルの長期化によるメンテナンスコストを低減



## マスク関連製品の開発・販売の開始

### ヤマシンだからできた高性能マスク

#### 【販路拡大進捗】

- 5月18日（月） 自社オンラインショップで販売開始
- 7月22日（水） 大手ホームセンター、CVSで試験販売順次開始

大手手芸用品店、アパレルメーカーでの販売

第2四半期以降、主要大手ドラッグストアチェーン等での供給が本格化見込み

#### 【ヘルスケア事業の本格的な業績貢献の開始】

各国での感染拡大の長期化が懸念される中、国内外への供給量の拡大や製品ラインナップの拡大に向けた取り組みを強化し、量産供給体制の整備を推進

本格的な業績貢献を見込み、通期業績予測にヘルスケア事業を織り込む

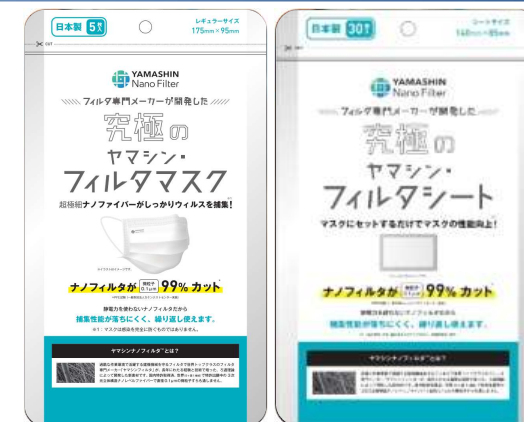
#### 【今後の開発方針-ラインナップ拡大】

医療現場等で必要とされる更なる高機能マスクの認定取得（日米欧の各認証\*）

一般消費者向け市場では、独自技術を活かして形状を差別化し、より高機能なマスク開発を継続

- ① フィルタ性能（N95同等） ② 漏れ量（N95同等） ③ 呼吸のしやすさ において  
他社をしのぐ圧倒的な差別化を実現

持続可能な経済・社会生活の実現に向けた積極的な企業貢献を図る



※日本における国家検定規格（DS）、米国におけるNIOSH規格（N95）、および欧州におけるEN規格（FFP）

## 電力調達先の多様化の検討

研究開発センタ、工場の電気調達先を多様化させ、再生エネルギー比率を高めることを検討



環境負荷低減  
(CO2排出量の削減)

(今後設置予定の拠点)

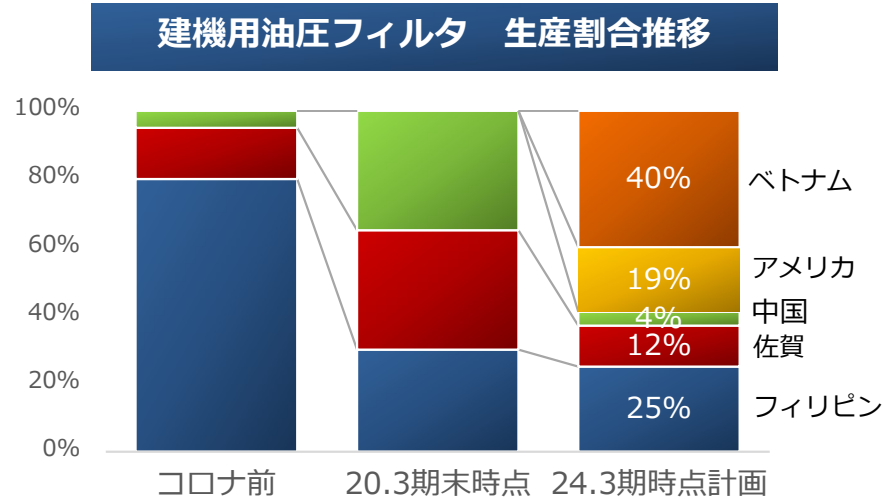
- 2020年8月 アクシー 新社屋稼働
- 2021年6月 佐賀事業所 新工場稼働
- 2021年9月 ヤマシン・ベトナム 新工場竣工
- 2022年2月 新開発センタ (YRP野比) 開設
- 2022年4月 ヤマシン・ベトナム 新工場稼働

## 動物愛護への取り組み

「YAMASHIN NANO FILTER」を、ダウンを代替する新素材として需要を取り込む

- 秋冬物衣料の中綿材として、「YAMASHIN NANO FILTER」の量産供給を継続
- 一般綿と組み合わせが、半分の厚み・半分の重量で同等程度の保温性の発揮を実証
- 薄くて暖かいという素材の優位性を訴求し、当社新素材の提案活動等を積極的に展開

生産体制への  
影響



- 外出禁止令の影響により、フィリピンでの生産に影響を受ける
- 各拠点へ生産量を配分し、安定的な供給を継続

生産拠点の再編



BCPの一環として生産拠点の再編に着手、  
**安定的・効率的な供給体制を見直し**  
(ベトナム工場2021年竣工予定)

2020年2月にコミットメントライン  
40億円の契約締結



# 建設機械フィルタの専門メーカーから 「総合フィルタメーカー」への飛躍を加速



エアフィルタ



(販売・生産)

建機

YCF  
(生産)

YAI  
(販売・生産)

YTL  
(販売)

YEB  
(販売)

YST  
(販売・R&D)

ナノファイバー  
産業副資材

ヘルスケア

アパレル

家電

自動車内装

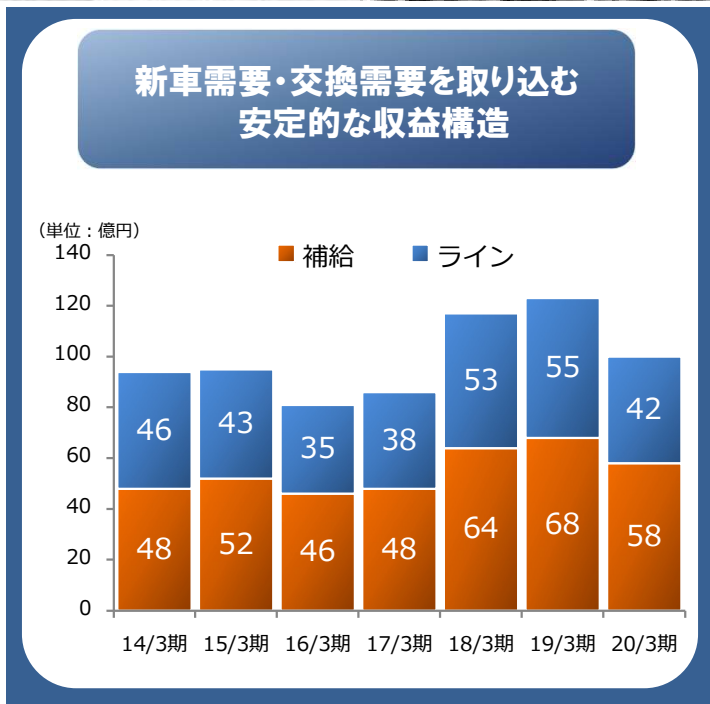
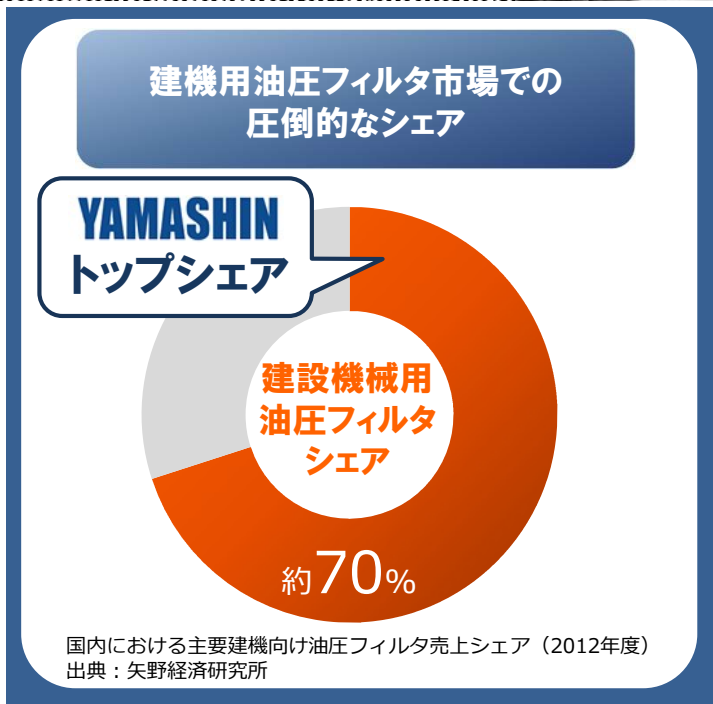
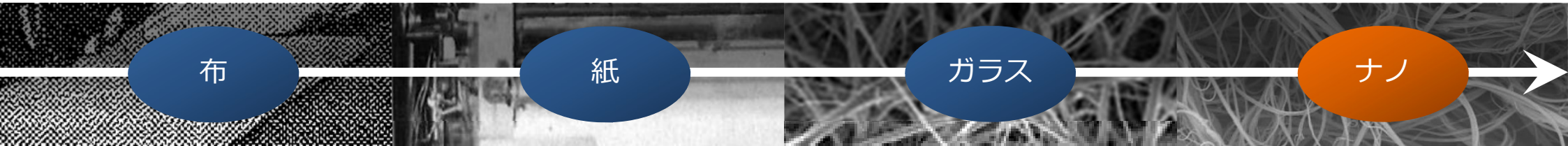
生活用品



# 参考資料

## ① 当社基本情報

# 建設機械の進化に応じた、革新的なる材の研究開発力



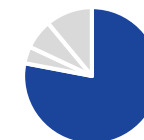
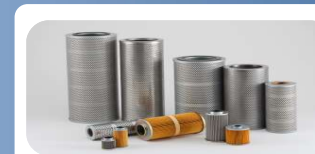
- 当社は効率的なインフラの整備に貢献してきた。
- 高い品質と豊富な実績に下支えされ、グローバル展開する日本・欧米・中国の大手建機メーカーに多くの製品が採用されている。

## 当社グループの概要

当社グループは、フィルタのキーパーツである「ろ材」の主な材料であるガラス繊維や不織布及びフィルタの構成部品に使用される金属加工品や樹脂加工品等の仕入を行い、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタ、エアフィルタを製造しております

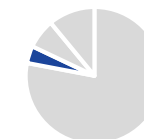
### 建機用フィルタ分野

建機の駆動に不可欠である油圧回路の作動油、燃料のディーゼル・オイル、エンジン駆動に必要な潤滑油のろ過に用いられるフィルタ  
用途：様々な種類の建機



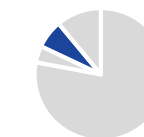
### 産業用フィルタ分野

様々な業界に応用されている油圧ユニットの作動油や潤滑油のろ過に用いられるフィルタ  
用途：工作機械、冷凍用圧縮機、農業機械、船舶、鉄道車両、航空機やヘリコプター等の産業機械



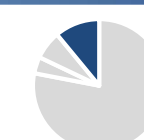
### プロセス用フィルタ分野

顧客製品の製造工程で行われるろ過・分離に必要なフィルタ  
用途：電子部品、精密部品、液晶ディスプレイや食品等の業界



### エアフィルタ分野

粗塵、中高性能のエアフィルタ  
用途：一般ビル、ホテル、各種工場等の除塵・脱臭等



## 建設機械の稼働に不可欠なフィルタ 多様多彩なラインナップを提供

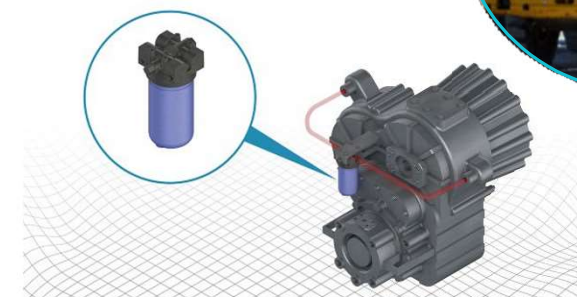
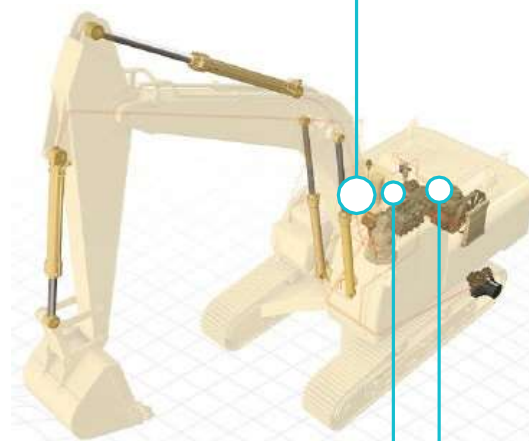
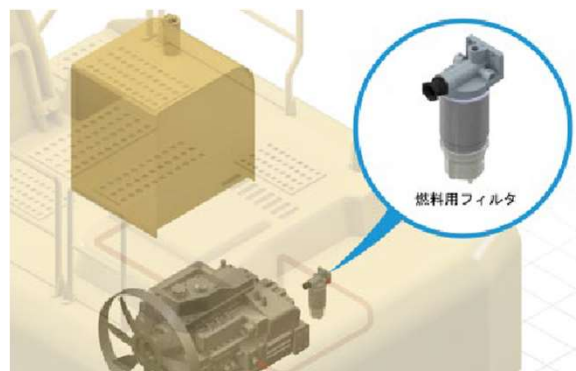


### 油圧用

シリンダー等の油圧機器の保護を目的に、建機に複数搭載されるフィルタです。建機の故障の原因は、約7割がオイル内のダストによる機器破損といわれています。当社では、創業以来のノウハウで最適なフィルタを提供しています。

### 燃料用

ディーゼル燃料に混入したダストの除去を目的としたフィルタです。昨今、世界的に進んでいる排ガス規制をきっかけに、燃料に求められる清浄度が高まっています。粗悪燃料が蔓延している新興国では、特に需要増が見込まれています。

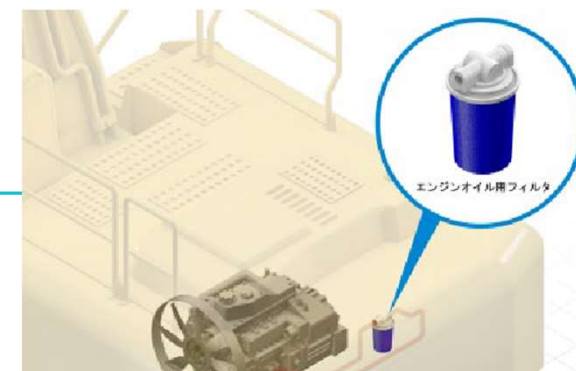


### トランスミッション用

トランスミッション（変速機）機構を持つ建機に搭載されるフィルタです。トランスミッションは複数のギアで構成されるため、ギア同士の摩擦で金属粉等のダストが発生します。当社では自社製「ろ材」によってこのダストを適切にろ過し、機器のダメージを防ぎます。

### エンジンオイル用

建機の各種エンジンに搭載されるフィルタです。エンジンの内部では動力を発生させるためにピストン等が高速運動をしています。エンジンオイル用フィルタは、その際に混入する摩耗（金属）粉やスラッジ（堆積物）等を除去し、性能低下や破損リスクを低減します。



## セグメント と KPI

- 建機用フィルタは「**ライン品**」と「**補給品**」に分かれる
- ライン品は新車搭載用のフィルタ。重要指標は「**新車需要台数**」
- 補給品は交換部品用のフィルタ。重要指標は「**稼働台数**」×「**稼働時間**」

## 販売形態 地域別動向 コスト削減

- **販売形態**  
建機用フィルタの売上は、建機メーカーへの直接販売。エンドユーザーへの直販は基本的に行っていない
- **地域別動向**  
地域別売上高は参考値。当社請求書送付先基準のため、実際の地域別市場動向と異なる
- **PAC20 (Promptly Activated Cost reduction 2020)**  
全社的なコスト削減プロジェクト

用語	計算式
MAVY's	ROIC - WACC
ROIC	NOPAT ÷ 投下資本
投下資本利益率	(経常利益+支払利息) ÷ 投下資本
運転資本回転率	売上高 ÷ (売上債権+棚卸資産-仕入債務)
固定資産回転率	売上高 ÷ 固定資産
売上債権回転率	売上高 ÷ 売上債権
棚卸資産回転率	売上高 ÷ 棚卸資産
仕入債務回転率	売上原価 ÷ 仕入債務
有形固定資産回転率	売上高 ÷ 有形固定資産
無形固定資産回転率	売上高 ÷ 無形固定資産
Key Goal Indicator(KGI)	当期：累計実績値+予算、前期：年間実績値
Key Performance Indicator (KPI)	累計実績値比較

※貸借対照表項目について期首期末平均で計算しております。

**STRENGTH (強み)**

- 建機用フィルタ市場における圧倒的なシェア
- **新素材導入による更なるシェア拡大**
- 高い研究開発力
- PAC、MAVY'sによる強固な経営基盤

**OPPORTUNITIES (機会)**

- 中国市場の拡大、更なるシェア獲得
- **「総合フィルタメーカー」への飛躍によるビジネス領域の拡大 (エアフィルタ, YAMASHIN Nano Filter™, ヘルスケア用品への進出)**

**WEAKNESS (弱み)**

- 売上高の約8割が建機用フィルタに依存
- 人的リソース不足の懸念

**THREAT (脅威)**

- 建機用フィルタの模倣品増加によるシェア低下
- 中国市場の変調
- プロセス/産業フィルタの成長未達
- **新素材商品展開の遅れ**

総合フィルタメーカーを実現し脱却予定

新素材による模倣品排除

育成事業

エアフィルタ

新素材事業

構造改革事業


STRATEGY MATRIX

基盤事業 (成長)

建機用  
フィルタ

基盤事業 (安定)



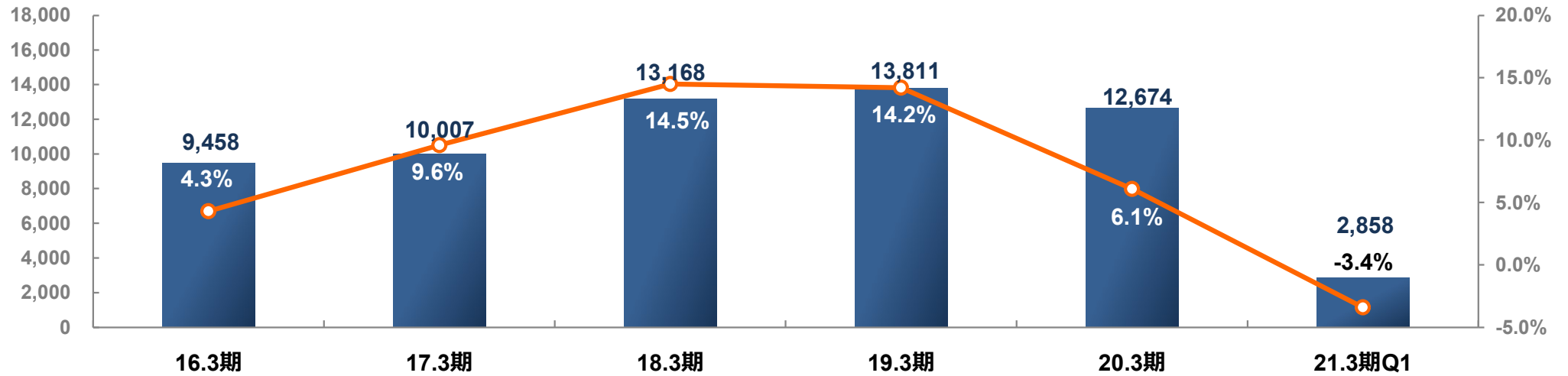


参考資料  
②財務ハイライト

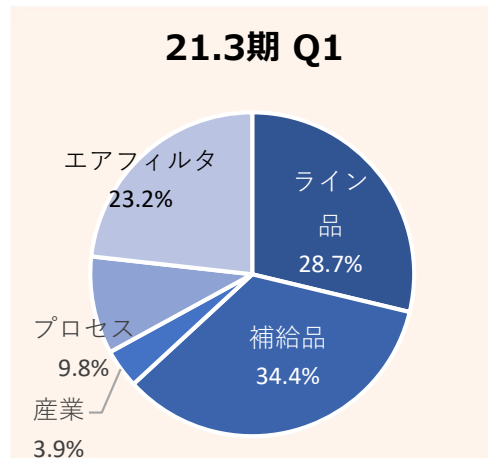
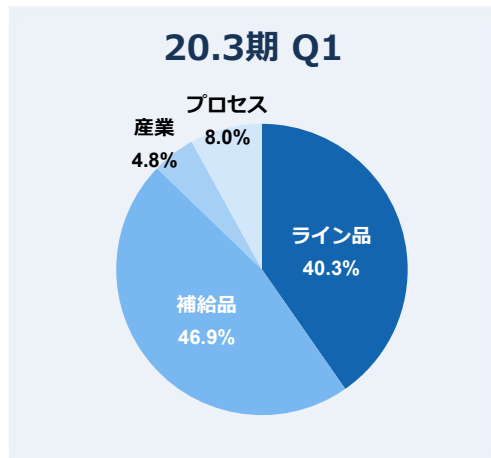
売上高・営業利益率推移

(単位：百万円)

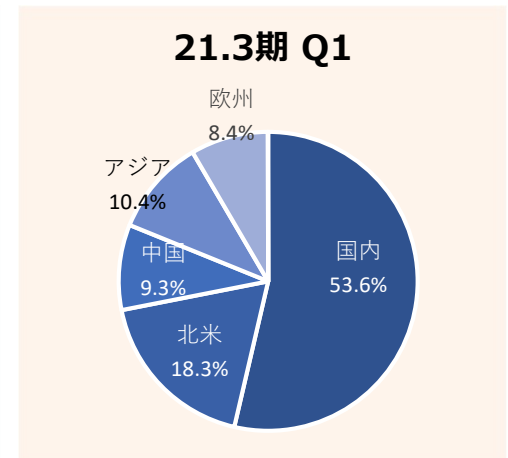
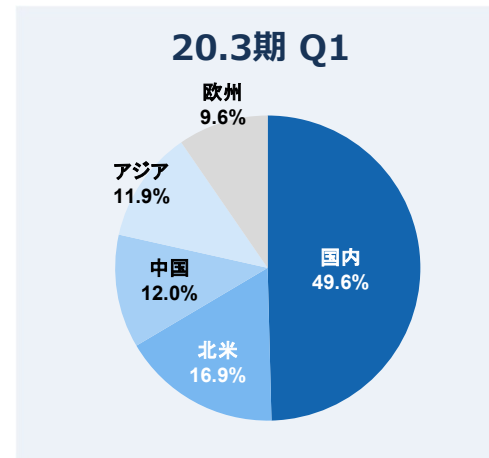
■ 売上高    ○ 営業利益率



製品別売上高

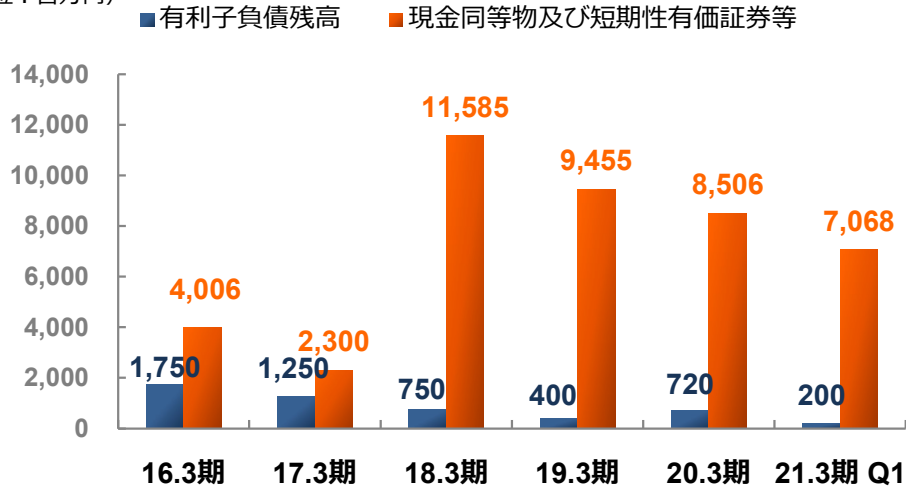


地域別売上高

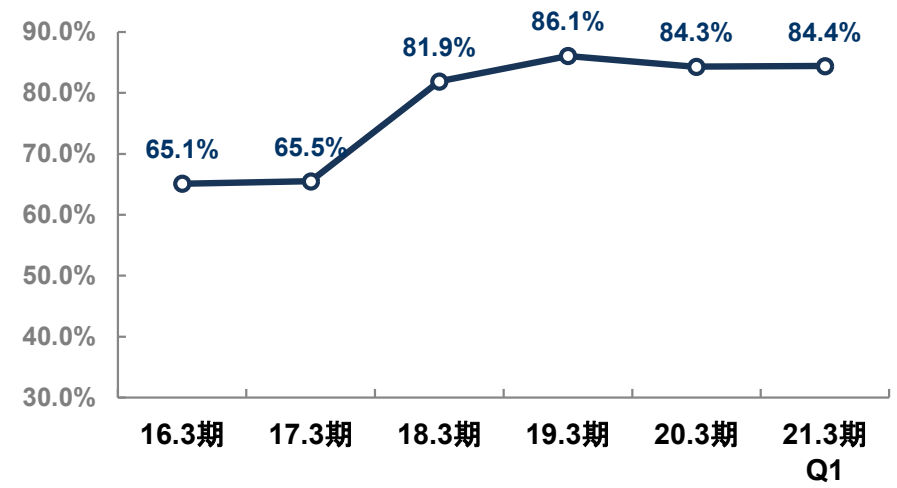


有利子負債・現金同等物及び短期性有価証券等残高

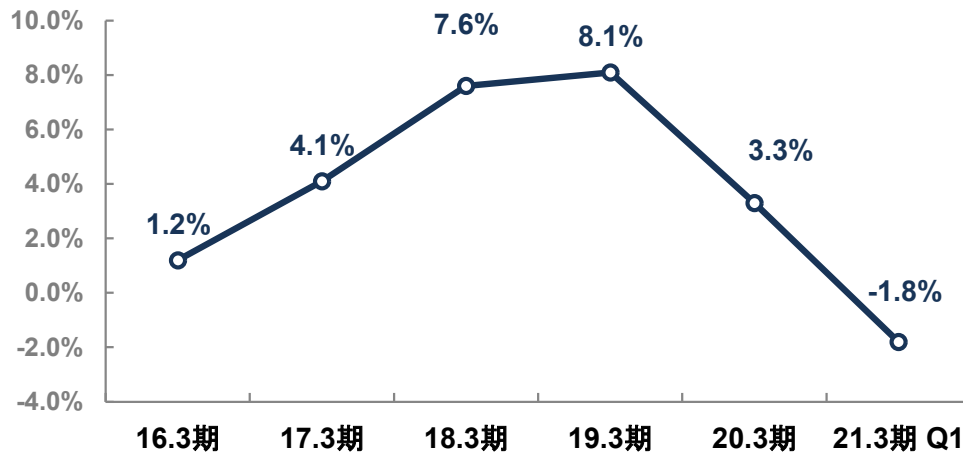
(単位：百万円)



株主資本比率

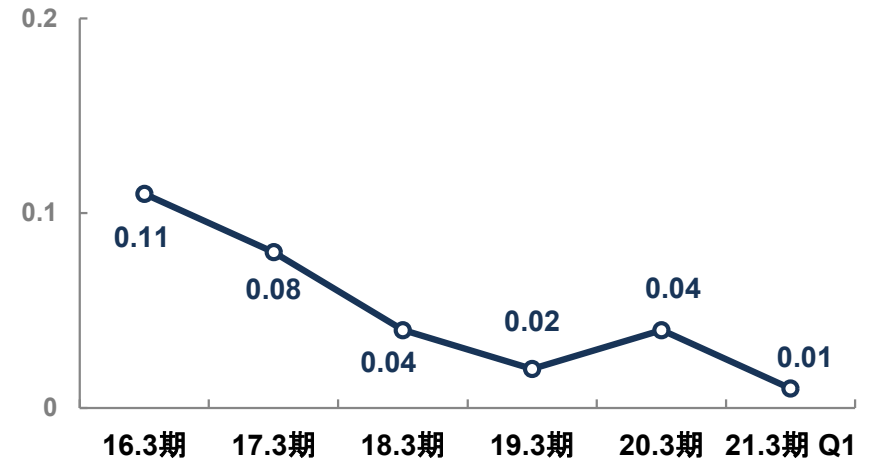


ROE



※18.3期に行った第三者割当増資を過年度より行ったと仮定して計算しております。

D/Eレシオ

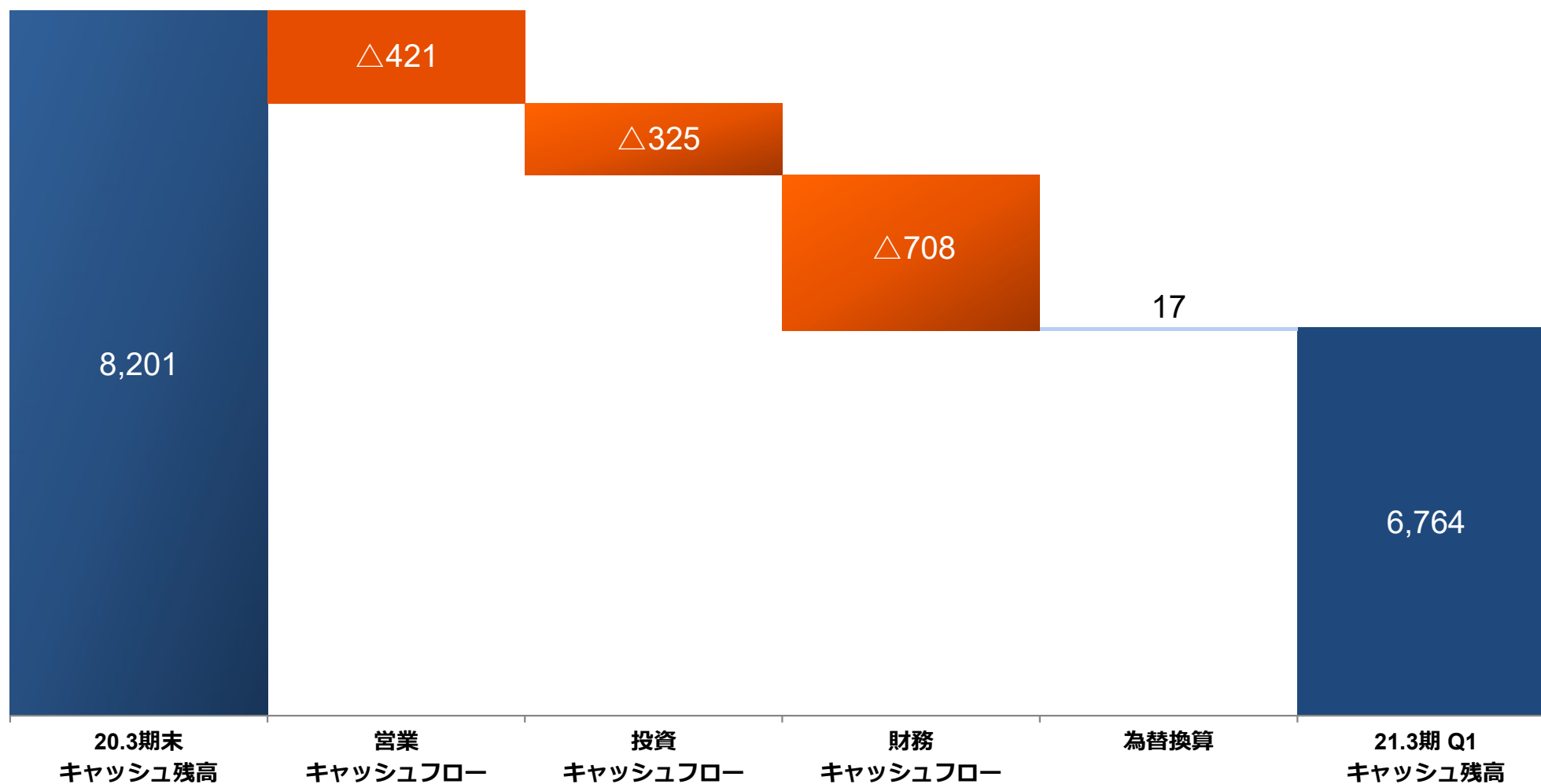


※18.3期に行った第三者割当増資を過年度より行ったと仮定して計算しております。

(単位：百万円)	2020/3期 Q1	2021/3期 Q1	増減額	増減率		2020/3期 Q1	2021/3期 Q1	増減額	増減率
<b>流動資産</b>	15,106	12,653	△2,453	△16.2%	<b>流動負債</b>	2,356	2,694	337	14.3%
現金及び預金	9,743	7,068	△2,674	△27.5%	支払手形及び買掛金	1,294	1,481	187	14.5%
受取手形及び 売掛金	2,735	3,150	415	15.2%	1年以内返済社債・短借	200	200	0	0.3%
商品・製品 & 原材料・貯蔵品	2,312	2,176	△136	△5.9%	その他	862	1,012	149	17.4%
その他	315	257	△58	△18.4%	<b>固定負債</b>	698	613	△84	△12.1%
<b>固定資産</b>	5,848	8,578	2,630	46.7%	社債	200	0	△200	△100.0%
有形固定資産	3,782	7,615	3,833	101.3%	退職給付に係る負債	193	201	7	4.0%
無形固定資産	329	339	10	3.1%	その他	304	412	107	35.3%
投資その他資産	1,736	623	△1,113	△64.1%	<b>純資産合計</b>	17,899	17,923	23	0.1%
<b>資産合計</b>	20,955	21,232	277	1.3%	<b>負債純資産合計</b>	20,955	21,232	277	1.3%

\*自己資本比率                      85.4%                      84.4%

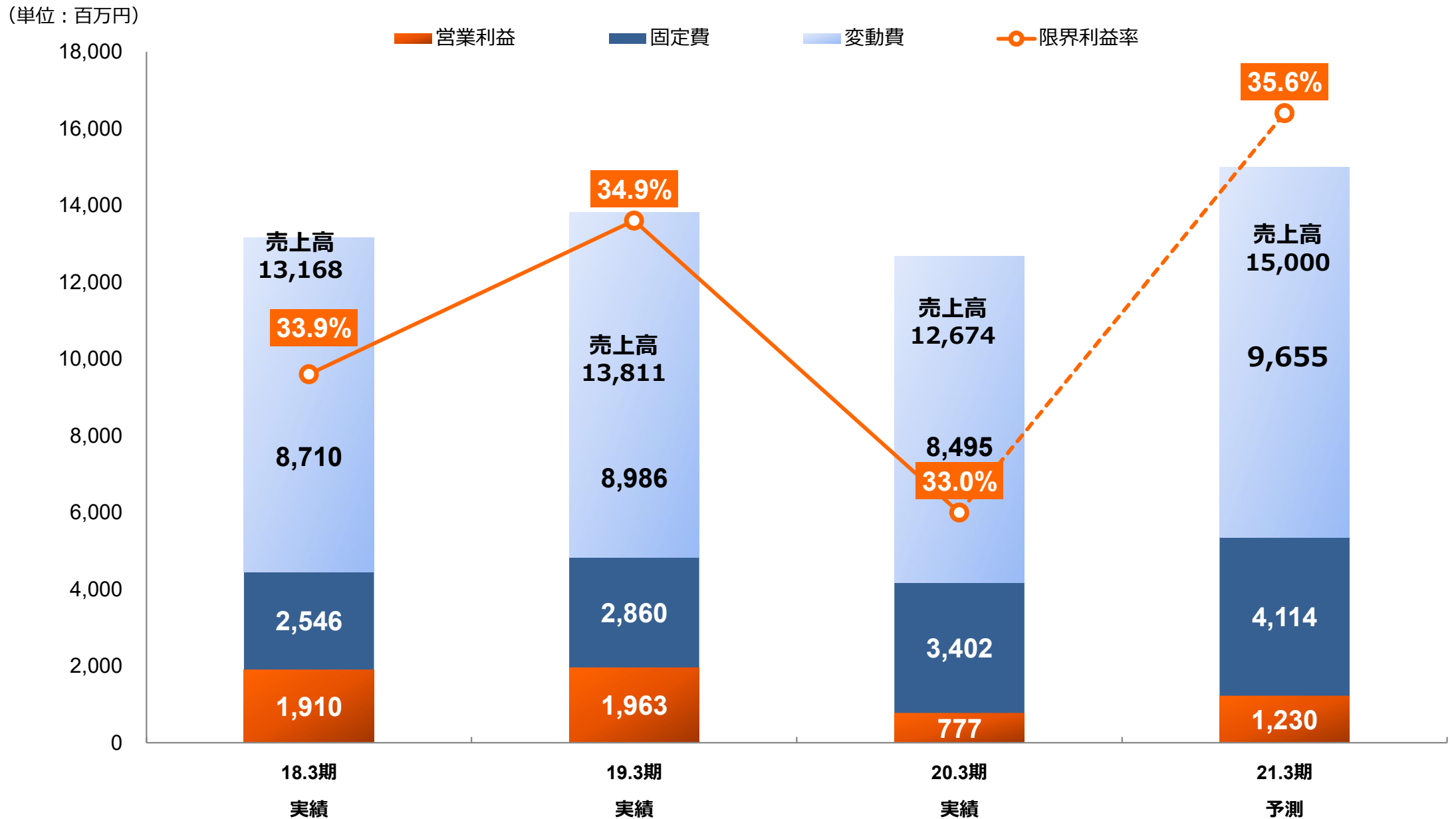
(単位：百万円)

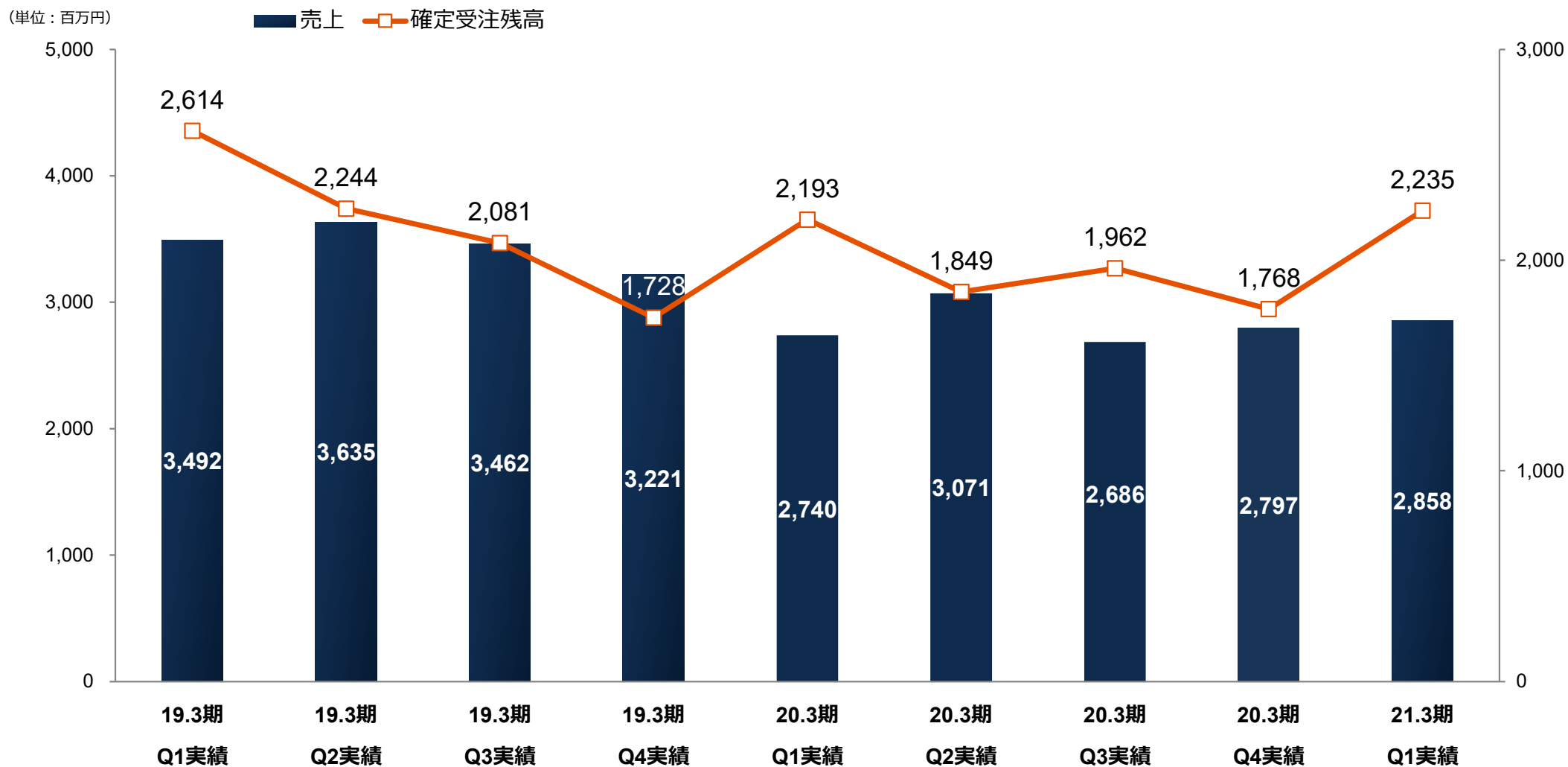


※キャッシュ残高には、長期性預金304百万円が含まれておりません

(単位：百万円)

Currency	Incoming		Outgoing		Net 各通貨	期中 平均レート (JPY)	円高ケース (10%)			円安ケース(10%)		
	各通貨	構成比	各通貨	構成比			期中平均 レート ▲10% (JPY)	レート 差額	影響額 (QTD)	期中平均 レート +10% (JPY)	レート 差額	影響額 (QTD)
JPY	¥3,300.0	79%	¥5,000.0	81%	¥-1,700.0	-	-	-	-	-	-	-
USD	\$7.2	18%	\$8.4	15%	\$-1.2	¥107.6	¥96.86	¥-10.76	¥12.91	¥118.38	¥10.76	¥-12.91
EUR	€ 0.6	2%	€ 0.6	1%	€ 0.0	¥118.5	¥106.63	¥-11.8	¥0.00	¥130.33	¥11.85	¥0.00
PHP	0.0	0%	84.7	3%	-84.7	¥2.1	¥1.93	¥-0.2	¥18.13	¥2.35	¥0.21	¥-18.13
THB	16.2	1%	7.4	0%	8.8	¥3.4	¥3.03	¥-0.3	¥-2.97	¥3.71	¥0.34	¥2.97
<b>Total</b>	-	100%	-	100%	-	-	-	-	¥28.07	-	-	¥-28.07







## 世界トップシェアを誇る建機用フィルタ事業

建機用フィルタ事業は、インフラ整備の投資拡大及びアフターマーケットの強さを背景に持続的な成長が見込まれる

## 売上及び利益面で大きな貢献が予想される新規事業

多様な用途への活用が期待される「YAMASHIN Nano Filter™」が成長ドライバー

The Specialist in Filtration  
**YAMASHIN** 



この資料に記載されている業績の見通し等将来に関する情報は、現在入手可能な情報に基づいて作成しております  
実際の業績は市場動向や業績情勢等の様々な要因等によって異なる可能性があります

この資料に関するお問い合わせは ヤマシンフィルタ株式会社 広報・IR担当まで

TEL 045-680-1680

E-mail [ir@yamashin-filter.co.jp](mailto:ir@yamashin-filter.co.jp)